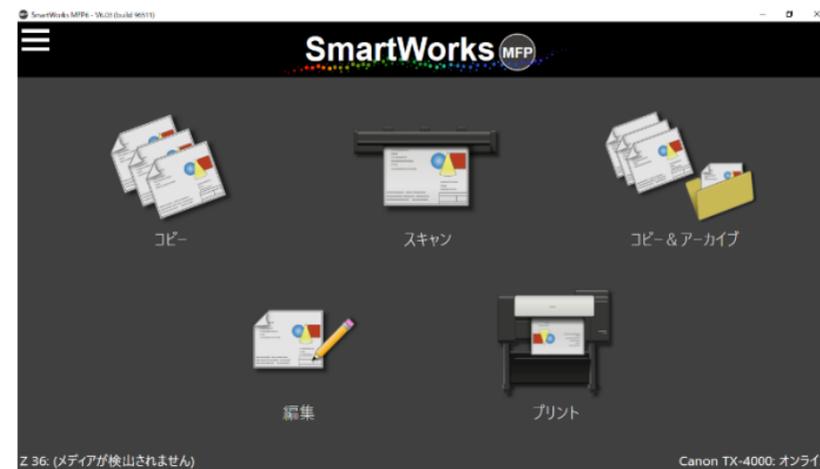


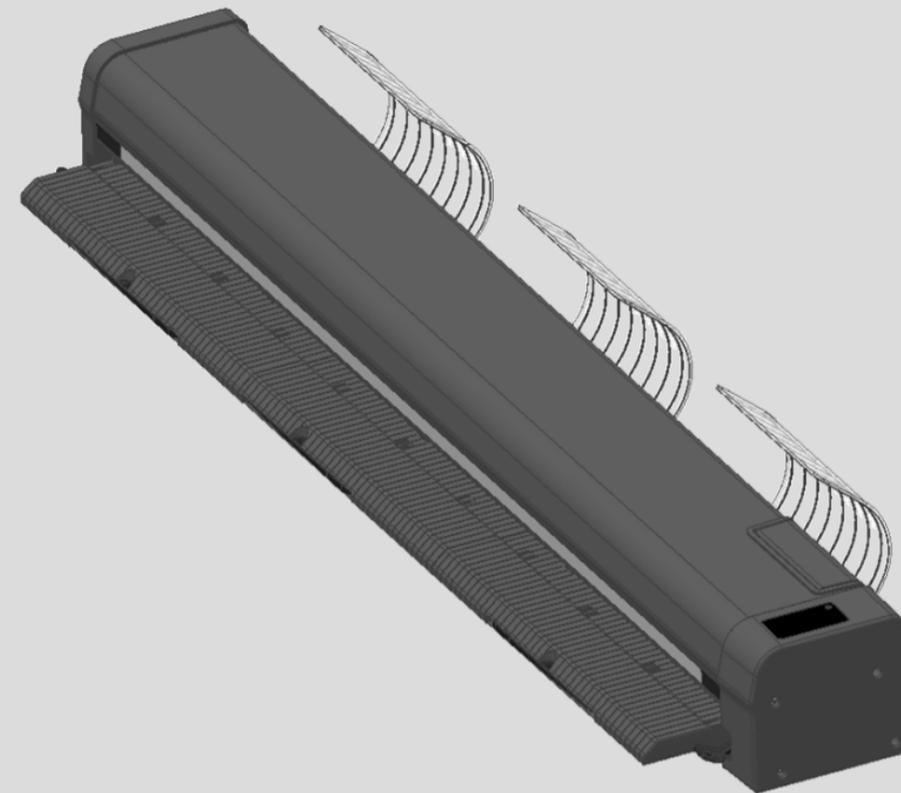
SmartWorks MFP6

Help



適合宣言書

製造元：	Global Scanning Suzhou Co. Ltd #39 Dongjing Industrial Zone, #9 Dongfu Road, Suzhou Industrial Park, Suzhou, Jiangsu, 215123
モデル： 製品名： 機能： 定格電源： 定格電流： 電源：	UH56T, UG56T Z24, Z36 大判スキャナー 19V 4.74A MW GST90A
適合：	国際エネルギースタープログラム、CB(60950+62368-1)、CE、FCC(EMC)、CuI/UL、 CCC、NOM-019、EAC、C-TICK、VCCI、BIS、EMC +LOA、UL AR
注意：	1) この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を 引き起すことがあります。この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されること があります。 VCCI-A 2) インターネット等の専用回線設備への接続の際には、必ず電気通信事業法の認定品 (ルータ・モデム等)に接続してご利用ください。



安全にお使いいただくために



スキャナーを落とさないでください。本機には振動や衝撃で破損する恐れのある部品が含まれています。



スキャナーまたは電源アダプターに直射日光が当たらないように注意してください。



スキャナーの開閉時に指を挟まないように注意してください。



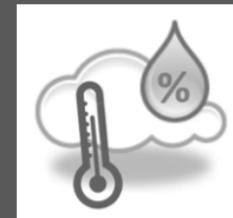
付属の電源コード以外は使用しないでください。
付属の電源コードは他の機器で使用できません。
製品を使用するにあたり、アースを取り付けてください。



露出した電気部品に触ると感電する恐れがあります。



スキャナーに水がかかったりする場所、または湿気の多い場所で使用しないで下さい。



操作環境：
相対湿度 10%～90%
温度条件 10°C～35°C
(ただし結露無きこと)

スキャナーの本体について

1. ペーパートレイラッチ
(両側にあります)

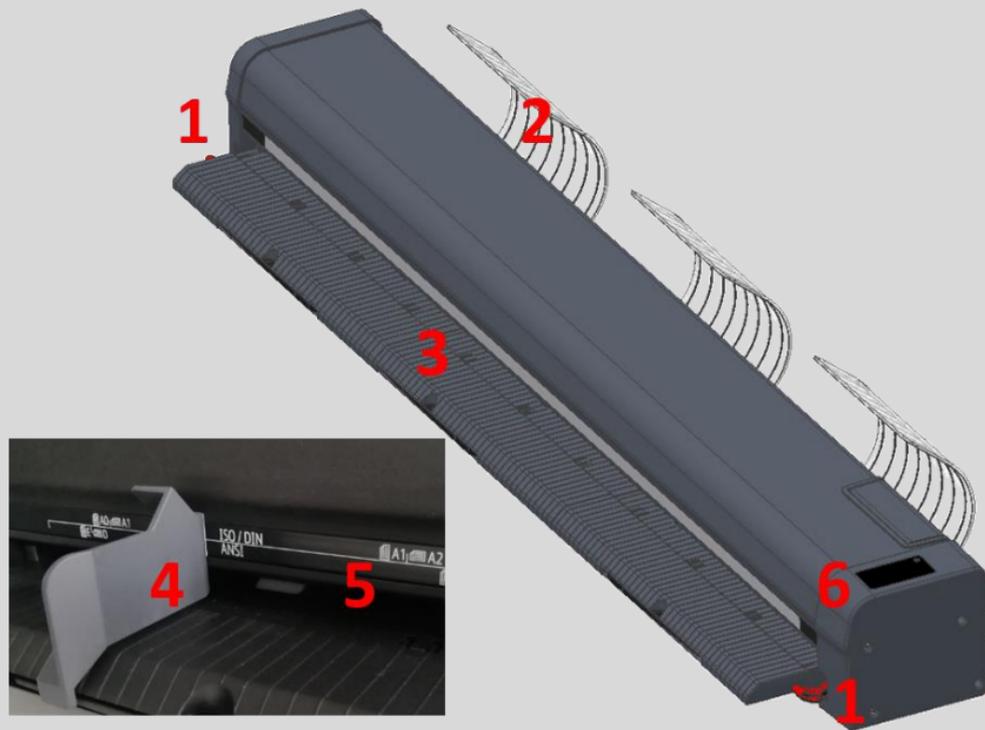
2. ペーパーリターン
ガイド

3. ペーパートレイ

4. 原稿ガイド (右と左)

5. 原稿サイズガイド

6. 操作ボタン



スキャナー操作ボタン

LED :

紫色 - 準備中

青色 - 使用可

- 青色の光が 15 秒間隔で点滅する : スリープモード
- オレンジ色の光が一秒間隔で点滅する : スキャナーのカバーが開いている
- 紫色の光が一秒間隔で点滅する : 原稿を搬送中

操作ボタン :

- 原稿を送る
- 原稿を巻き戻す
- 停止 / スリープモードの解除

スキャナースリープモード

節電のためスキャナーは 15 分でスリープモードに移行します。この設定はソフトウェアで変更することができます。赤の「停止ボタン」を押すとスリープモードを解除できます。



スキャナーの接続／スキャナーを開く、閉じる

1. ケーブルクランプ
2. 電源スイッチ
3. 電源コネクター
4. USB3 コネクター

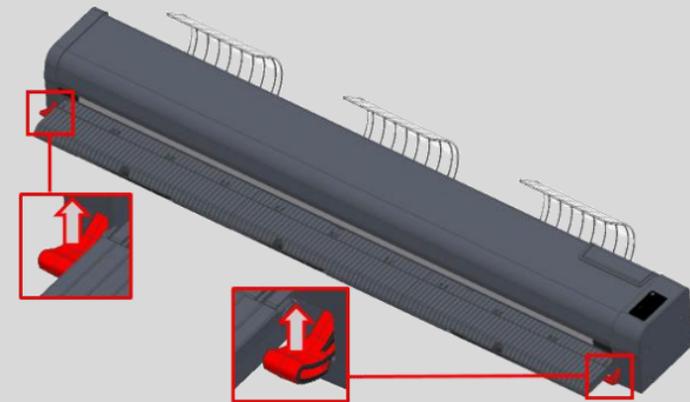


スキャナーのカバーを開く、閉じる

スキャナーのカバーを長い間開いたままにしないでください。

スキャナーの両端にあるレバーを同時に上に持ち上げるとスキャナーのカバーが開きます。

カバーを閉じるときは両端のラッチがカチッとロックするまでカバーを上から押します。



電源アダプター

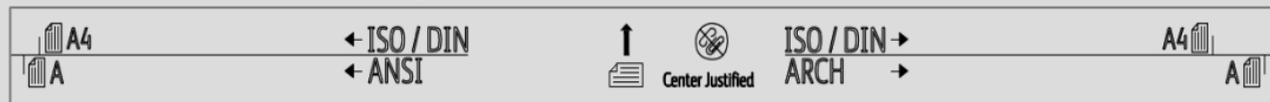
付属の電源アダプター以外は使用しないでください。



原稿をスキャナーにセットする

- (1) 注意：ホッチキスの針やクリップのような物が付いた原稿をスキャンするとガラスに傷がつき、正しい画像データを取り込むことができなくなります。また粘着テープやポストイットなどが付いた原稿をスキャンするとガラスに粘着剤が付き、画像の品質が悪くなる恐れがあります。
- (2) キャリブレーションシートなど厚手の原稿をスキャンするときはペーパーリターンガイドを取り外し、後方にまっすぐに排紙されるようにしてください。
- (3) 原稿を上向きにして原稿の中央がスキャナーの中央に合うようにセットします。自動サイズでスキャンする場合、おおよそ中心に合わせることで正しくスキャンできます。定型サイズを使用する場合、スキャナーのカバーに表示されている原稿サイズに原稿を合わせてセットします。

ISO/DIN sizes are shown above the line



ANSI サイズは線の左下に、ARCH サイズは線の右下に表示されています。

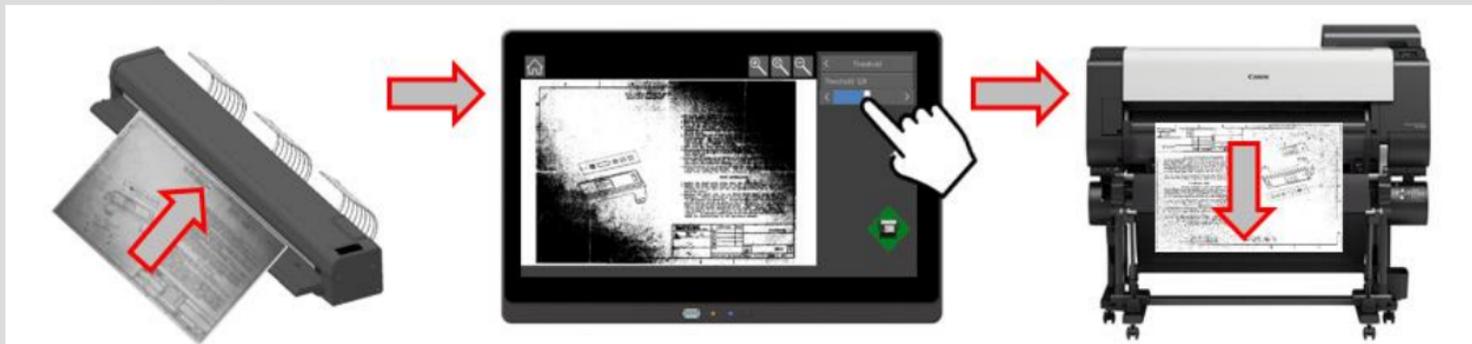
- (4) 原稿ガイドをご利用いただくことで原稿をより正しくスキャナーにセットすることができます。
- (5) 両手で原稿先端近くの両端を持ち、たるまないように少し原稿を引っ張り、真直ぐにしてスキャナーの開口に平行になるように挿入します。原稿を検知するとスキャナーの中のローラーが自動的に駆動し、原稿をスキャナーに取り込み、スキャンやコピーを開始できるように正しい場所に原稿をセットします。
- (6) 矢印の排紙ボタン（前方／後方）を押し続けると原稿はスキャナーの前方、または後方に排紙されます。
- (7) 紙詰まりを起こした場合、スキャナーのカバーを開き、手で原稿を取り除いてください。原稿はスキャナーの前方、または後方から取り出せます。



スキャナーの操作

SmartWorks MFP を使用してコピー、スキャン、プリント、編集、コピー&アーカイブ の機能を使用できます。

画像のプレビューや編集などの一連の作業をスムーズに行える「スキャンワンス機能」を採用しています。「スキャンワンス機能」は一度スキャンした後、プレビュー画面でスキャン画像に様々な編集をリアルタイムに行うことができ、編集した画像を即プリント出力、またはファイル保存することができます。設定を変更して何度もスキャンし直す必要がない為、搬送によって傷つきやすいデリケートな原稿のスキャンにも適しています。また作業時間の削減、紙やインクの無駄を省きます。



ユーザーアカウントでログオンした場合に異なる使用可能機能：

ユーザーアカウントでログオンした場合、ユーザーのレベルによって使用できる機能が異なります。SmartWorks MFP のアドミニストレーターにご確認ください。

標準機能：

- Zシリーズスキャナーのみ対応します。SmartLF スキャナーには対応しません。
- プリンターに接続されていて、電源が入っていることを確認して下さい。

オプション機能：

dongle (ハードウェアソフトウェアライセンス) が PC にプラグインされている時：
(※海外仕様品で国内の取扱はございません)

- SmartLF スキャナーのみ対応。Zシリーズには対応しません。
- プリンターに接続されていなくても使用できます。



コントローラーの操作：ホーム画面

メニュー：

- **設定**：ソフトウェアの各種設定ができます。
- **ヘルプ**：このヘルプファイルのことです。
- **プリンターヘルプ**：プリンターのウェブヘルプにリンクします。
- **スリープモード**：スリープモードにします。画面をタッチするとスリープモードが解除されます。
- **再起スタート**：システムを再起スタートします。
- **シャットダウン**：システムをシャットダウンします。
- **ログアウト**：ログアウトしてソフトをリセットします。
(ユーザーアカウントが有効な場合)
- **ソフトウェアについて**：ソフトウェアのバージョンを表示します。

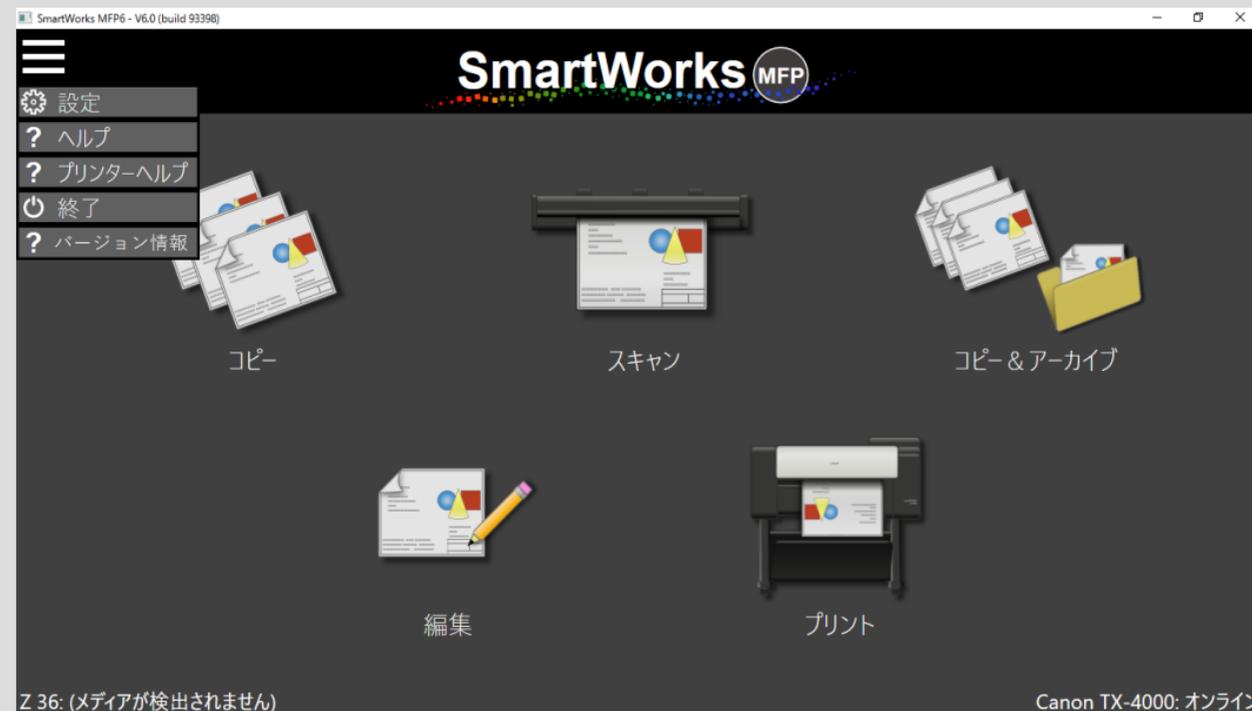
機能

(ホーム画面に表示するアイコンを減らすことができます)

機能のアイコンをクリックし、スキャンする前に各種設定を調整します。

- **コピー**
 - **スキャン**
 - **コピー & アーカイブ** (コピーとスキャン機能のコンビネーション)
- 下記の機能を選択した場合はファイルを選択してください。
- **編集** (PDF 以外の前回スキャンしたファイルを保存)
 - **プリント** (PDF 以外の前回スキャンしたファイル)

タイムアウトのリセット：2分間ソフトウェアが使用されない場合、自動的にホーム画面に戻り、電源投入時の初期設定にリセットされます。ユーザーアカウントでログインしている場合、現在のユーザー画面をログアウトし、ログオン画面に戻ります。タイムアウトの時間は「システム環境設定」で設定することができます。



Continued

ホーム画面：スキャナー、ユーザー、プリンタステータス

スキャナーステータス	オンライン、オフラインステータス 原稿が搭載されている場合、スキャナーで検知した原稿幅が表示されます。
ログインしたユーザー情報（ユーザーアカウントでログオンした場合）	ユーザーのレベル（アドミニストレーター、パワーユーザー、ユーザー）とユーザー名
プリンタステータス	オンライン、オフラインステータス、警告やエラーメッセージの表示 プリンター名をクリックすると現在のメディアやインクステータス、通信ポートを表示します。

SmartWorks MFP6 - V6.0 (build 93398)

SmartWorks MFP

プリンター

Canon TX-4000
192.168.100.230

メディア
普通紙 914 mm

インクレベル

MBK
PFI-110 MBK (160ml)

BK
PFI-710 BK (700ml)

Y
PFI-710 Y (700ml)

M
PFI-710 M (700ml)

C
PFI-710 C (700ml)

メンテナンスカートリッジ

MC
MC-30

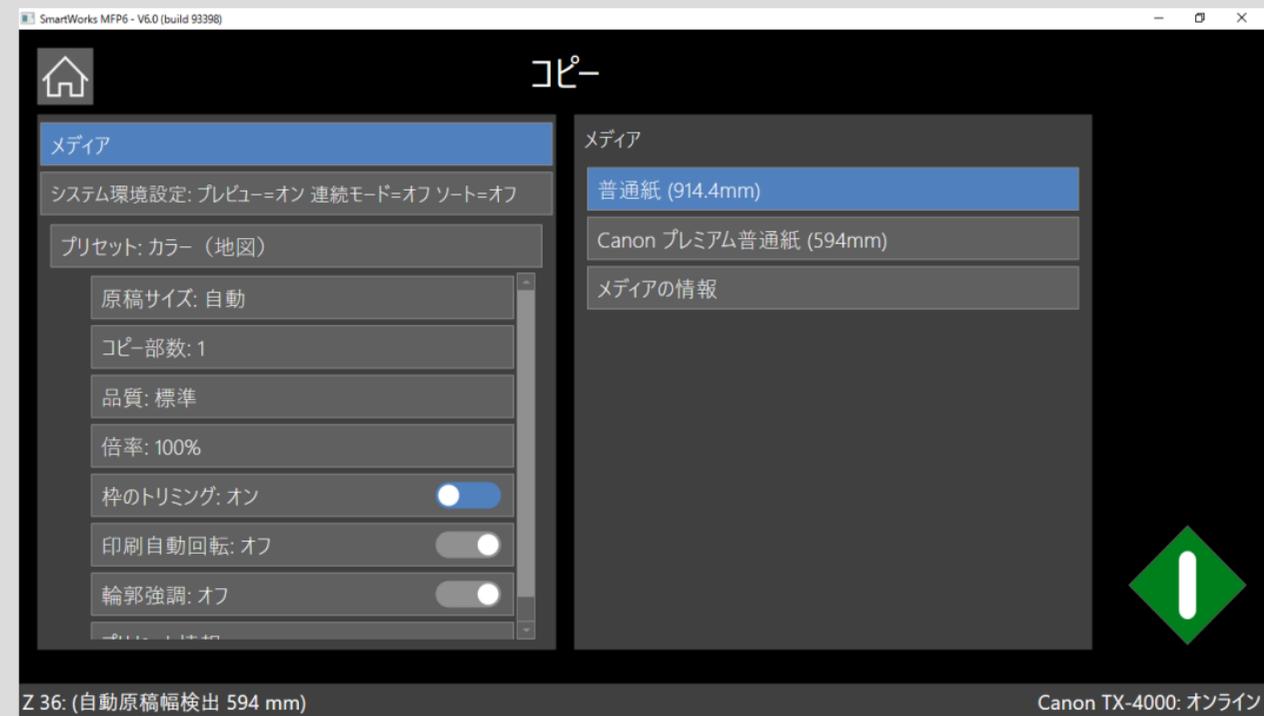
OK

Z 36: (メディアが検出されません)

Canon TX-4000: オンライン

コピー、スキャン、コピー&アーカイブ機能

原稿を搭載する		スキャナーに原稿を挿入し、機能のボタンをタップし、その機能のページを表示します。
メディア	メディアの種類	ロールユニットを搭載し、2段ロール給紙に対応したプリンターの場合、メディアの種類やメディア幅が表示されます。コピーやプリントに使用する用紙種類を選択します。
	ロール紙自動選択	2本のロールユニットが同じ種類のメディアを搭載している場合、「ロール紙自動選択」を有効にすると画像の幅に合わせたロール紙を選択します。
	メディア情報	現在のメディアの種類やサイズの情報プリンターから取得します。
	出力トレイ	プリンターの出力トレイが複数ある場合、プリンターのどのトレイにプリント画像を出力するかを設定します。
環境設定	プレビュー	ファイルを保存、またはプリントする前に、スキャンした画像に調整を施すことができるように画像をスクリーンに表示します。「プレビュー」がオフの場合、画像ファイルをスクリーンに表示せずに保存、またはコピーします。
	連続モード	原稿が搭載されると自動でスキャンを開始します。
	ソート (セット)	複数原稿の部数指定コピーを行う際に、出力の順序を設定します。自動的に連続モードになります。(コピーのみ)



Continued

コピー、スキャン、コピー&アーカイブ機能

プリセットを選択、または編集する

スキャンする原稿に合わせたプリセットを選択します。
「プリセット設定」を編集します。設定が変更されるとプリセット名が「カスタム」に変更されます。この画面を閉じる前に、編集したプリセットを新しいプリセットとして保存するかを問われます。

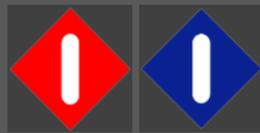


グレーのアイコン：システムの準備ができていません。スキャナーに原稿が搭載されていないか、またはプリンターの準備ができていません。

緑のアイコン：スキャン、またはコピーができます。

赤のアイコン：現在の機能をキャンセルします。

青のアイコン：連続モード、マルチページモード、ソートモードを一時停止します。



ホーム画面に戻ります。

The screenshot shows the 'SmartWorks MFP6 - V6.0 (build 93398)' application window. The main title is 'コピー' (Copy). On the left, there's a 'メディア' (Media) section with system environment settings: 'システム環境設定: プレビュー=オン 連続モード=オフ ソート=オフ'. Below that is a 'プリセット: カラー (地図)' (Preset: Color (Map)) section with various settings: '原稿サイズ: 自動', 'コピー部数: 1', '品質: 標準', '倍率: 100%', '枠のトリミング: オン' (with a blue toggle), '印刷自動回転: オフ' (with a gray toggle), and '輪郭強調: オフ' (with a gray toggle). On the right, there's a 'プリセット' (Preset) list with a gear icon, including 'カラー (地図)', 'カラー (図面)', 'カラー写真 ポスター', 'モノクロ写真', 'グレー (地図)', 'グレー (図面)', '白黒図面', '白黒 (青焼き)', and '白黒 (連続モード)'. A green diamond icon with a white vertical bar is visible in the bottom right corner of the interface. At the bottom, it says 'Z 36: (自動原稿幅検出 594 mm)' and 'Canon TX-4000: オンライン'.

コピープリセットの設定

用紙サイズ		オリジナルの原稿サイズ	品質	ドラフト／標準／高品質	
自動		スキャナーが原稿の幅と長さを検知します。	倍率	拡大、縮小	
一番近い定型サイズ		スキャナーが原稿の幅と長さを検知し、一番サイズに近い ISO、ANSI、ARCH 定型幅サイズを認識し、その幅に自動で設定します。	ロールサイズに合わせて印刷	プリンターに搭載しているロール紙の最大幅に合わせて画像サイズを自動で調整します。	
全幅		原稿幅は Z24 スキャナーでは 24 インチ、Z36 スキャナーでは 36 インチに設定されています。原稿長さはスキャナーが検知します。	%	100%	
定型サイズ		スキャナーに表示される定型サイズに合わせて原稿を挿入します。	ISO	入力： A4/A3/A2/A1/A1	出力： A4/A3/A2/A1/A1
縦置き／横置き		原稿の向き	ANSI	入力： A/B/C/D/E/E+	出力： A/B/C/D/E/E+
ISO		A4/A3/A2/A1/A1	ARCH	入力： A/B/C/D/E/E2	出力： A/B/C/D/E/E2
ANSI		A/B/C/D/E/E+	枠のトリミング	オン ／オフ。スキャン画像の四辺からプリント時に必要な印字余白と同じ 3mm を自動で切り取ります。	
ARCH		A/B/C/D/E/E2	印刷自動回転	オン／オフ。プリンターに搭載しているロール紙の印字可能幅より画像の長辺側が短い場合に、自動で画像を回転します。用紙の無駄を省くことができます。2 段ロール給紙に対応したプリンターの場合、最適なロールを選択します。印刷自動回転が有効な時、自動回転の設定は適用されません。	
ユーザー定義		1 ユーザーから最大 6 ユーザー (設定／プログラム環境設定／Papers Displayed で設定します) ユーザーによって設定された用紙サイズを選択できます。	輪郭強調	オン／オフ。細線やテキストの輪郭を検出し、画像をシャープにします。	
コピー部数		1 部から最大 99 部	プリセットの情報	現在のプリセットの設定を表示します。	

スキャンプリセットの設定

用紙サイズ	オリジナルの原稿サイズ	ファイル形式	PDF／マルチページ PDF／JPEG／TIFF／PDF／DWF
自動	スキャナーが原稿の幅と長さを検知します。	品質	ドラフト／標準／高品質
一番近い定型サイズ	スキャナーが原稿の幅と長さを検知し、一番サイズに近い ISO、ANSI、ARCH 定型幅サイズを認識し、その幅に自動で設定します。	フォルダー	スキャン画像の保存先 ユーザーアカウントが有効な場合、スキャン画像の保存先はユーザーのスキャンフォルダーに設定できます。 USB メモリーが PC に差し込まれている場合、USB メモリーを取り外すオプションが表示されます。
全幅	原稿幅は Z24 スキャナーでは 24 インチ、Z36 スキャナーでは 36 インチに設定されています。原稿長さはスキャナーが検知します。	ファイル名先頭の文字	ここに設定された文字がスキャンファイル名の先頭の文字になります。
定型サイズ	スキャナーに表示される定型サイズに合わせて原稿を挿入します。	ファイル名に日付を入れる	オン／オフ スキャンファイル名に時間と日付を入れます。
縦置き／横置き	原稿の向き	スキャン to Email	オン／オフ Eメールにスキャンファイルが添付されます。受信者のメールアドレスを入力します。このアドレスは現在ログインしているユーザー用のみに保存できます。
ISO	A4/A3/A2/A1/A1	スキャン to クラウド	オン／オフ スキャンファイルは Direct Print & Share ソフトウェアに送信され、その後、選択したクラウドにアップロードします。
ANSI	A/B/C/D/E/E+	輪郭強調	オン／オフ 細線やテキスト部分の輪郭を検出し、画像をシャープにします。
ARCH	A/B/C/D/E/E2	プリセットの情報	現在のプリセットの設定を表示します。
注記：	ユーザーアカウントでログインした場合、ユーザーのレベルによって使用できる機能が異なります。SmartWorks MFP の管理者にご確認ください。		

プリント設定

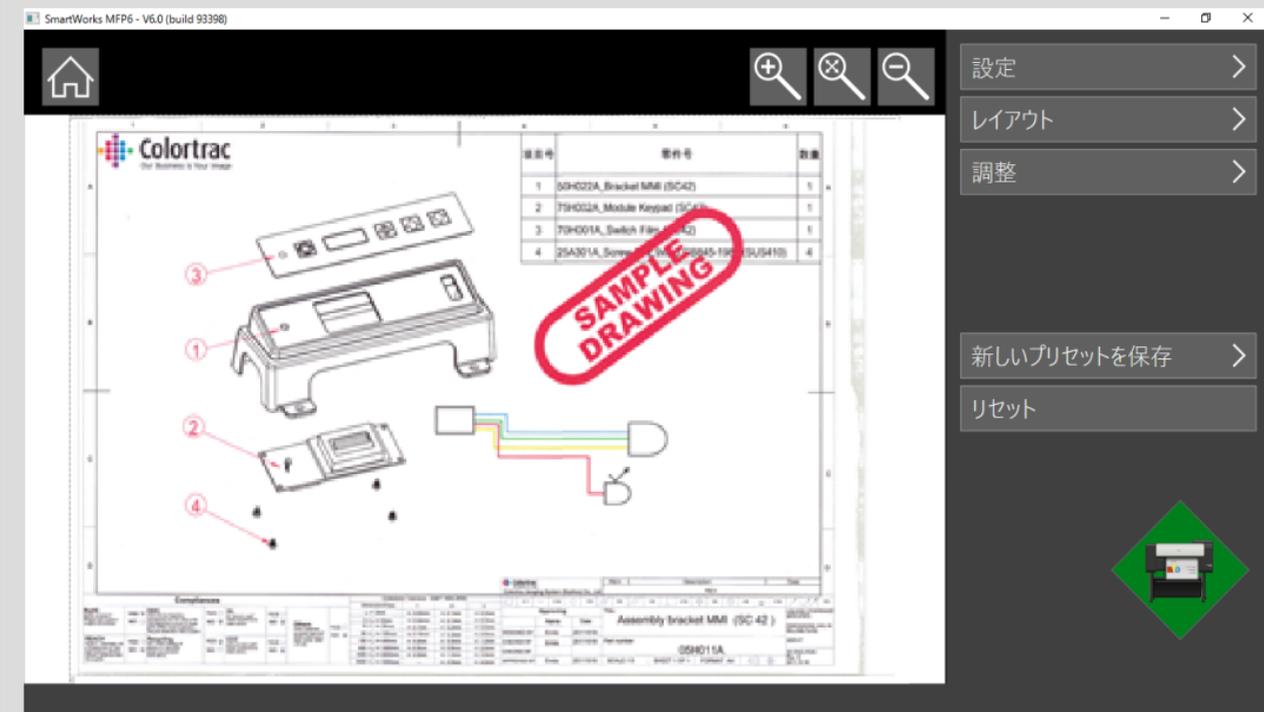
ファイル	検索	倍率	拡大、縮小	
コピー部数	1部から最大99部	ロールサイズに合わせてプリント	プリンターに搭載しているロール紙の最大幅に合わせて画像サイズを自動で調整します。	
品質	ドラフト／標準／高品質	%	100%	
		ISO	入力：A4/A3/A2/A1/A1	出力：A4/A3/A2/A1/A1
		ANSI	入力：A/B/C/D/E/E+	出力：A/B/C/D/E/E+
		ARCH	入力：A/B/C/D/E/E2	出力：A/B/C/D/E/E2
		印刷自動回転	オン／オフ。プリンターに搭載しているロール紙の印字可能幅より画像の長辺側が短い場合に、自動で画像を回転します。メディアの種類が選択された場合、該当するロールを選択します。印刷自動回転が有効な時、自動回転の設定は適用されません。	

コピー&アーカイブプリセット設定

用紙サイズ	オリジナルの原稿サイズ	フォルダー	検索 (USB メモリーが有効な場合、取り外すオプションが表示されます。)	
自動	スキャナーが原稿の幅と長さを検知します。	ファイル名先頭の文字	ここに設定された文字がスキャンファイル名の先頭の文字になります。	
一番近い定型サイズ	スキャナーが原稿の幅と長さを検知し、一番サイズに近い ISO、ANSI、ARCH 定型幅サイズを認識し、その幅に自動で設定します。	ファイル名に日付を入れる	オン/オフ スキャンファイル名に時間と日付を入れます。	
全幅	原稿幅は Z24 スキャナーでは 24 インチ、Z36 スキャナーでは 36 インチに設定されています。原稿長さはスキャナーが検知します。	倍率	拡大、縮小	
定型サイズ	スキャナーに表示される定型サイズに合わせて原稿を挿入します。	ロール幅に合わせてプリント	プリンターに搭載しているロール紙の最大幅に合わせて画像サイズを自動で調整します。	
縦置き/横置き	原稿の向き。	%	100%	
ISO	A4/A3/A2/A1/A1	ISO	入力: A4/A3/A2/A1/A1	出力: A4/A3/A2/A1/A1
ANSI	A/B/C/D/E/E+	ANSI	入力: A/B/C/D/E/E+	出力: A/B/C/D/E/E+
ARCH	A/B/C/D/E/E2	ARCH	入力: A/B/C/D/E/E2	出力: A/B/C/D/E/E2
User	1 ユーザーから最大 6 ユーザー (設定で設定できます)	枠のトリミング	オン/オフ スキャン画像の四辺からプリント時に必要な印字余白と同じ 3mm を自動で切り取ります。	
コピー部数	1 部から最大 99 部	印刷自動回転	オン/オフ プリンターに搭載しているロール紙の印字可能幅より画像の長辺側が短い場合に、自動で画像を回転します。2 段ロールの場合、最適なロールを選択します。印刷自動回転が有効な時、自動回転は適用されません。	
ファイル形式	PDF/マルチページ PDF/JEPG/TIFF/PDF/DWF	輪郭強調	オン/オフ 細線やテキスト部分の輪郭を検出し画像をシャープにします。	
品質	ドラフト/標準/高品質	プリセットの情報	現在のプリセットの設定を表示します。	
注記:	ユーザーアカウントでログインした場合、ユーザーのレベルによって使用できる機能が異なります。SmartWorks MFP のアドミニストレーターにご確認ください。			

プレビュー

画像編集	プレビュー設定を参照してください。
	ズームイン / プレビュー画面にフィット / ズームアウト 2本指でのジェスチャー操作で画像の拡大、縮小ができます。また1本の指で画像をプレビューウィンドウの大きさに合わせて表示できます。
	緑のアイコンをタップして編集した画像を保存、またはプリント出力します。プレビュー画面が閉じて機能のページに戻ります。また 設定 のメニューの サンプルプリントをコピー／プリント を選択し、調整を継続できます。
	ホーム画面に戻ります。 スキャン：スキャン画像は元のプリセットの設定が施された状態で保存されます。（プレビューで編集された調整はキャンセルされます） コピー：スキャン画像は、保持されません。
	ホーム画面に戻ります。スキャン画像は削除されます。（スキャンのみ）
新しいプリセットを保存する	現在の設定を新しいプリセットとして保存します。
リセット	全てのフィルターをキャンセルし、元のプリセット数値に戻します。



プレビュー設定

設定						
コピー		(コピー、プリントのみ)		排紙トレイ	前方/上	(排紙トレイの選択が可能なプリンターのみ。コピー/プリントのみ)
メディア		(コピー、プリントのみ)		コピーを保存		(スキャン/編集のみ)
サンプルをプリント		(コピー、プリントのみ)				
レイアウト						
傾き補正	リセット/適用	画像にあるラインの両端を傾き補正の基準となる位置に移動します。画像を拡大するとより正確に行えます。		切抜き	リセット/適用	プリント、保存したい画像のエリアに切抜きボックスを配置します。切抜きボックスを画像の外までドラッグして拡大し、画像の外に余白を作ることができます。
回転	0/90/180/270	画像を90度、180度、270度回転します。		ミラー	オン/ <u>オフ</u>	画像を水平方向に左右反転します。
調整						
色の反転	オン/ <u>オフ</u>	色を反転します。暗いバックグラウンドにある白の線を白のバックグラウンドの暗い色の線に変換します。		レンダリングインテント (カラーのみ)	絶対白ポイント 相対白ポイント	スキャナーからのカラーデータをどのように表現するかを定義します。相対白ポイントは自然な白色を表現し、写真などの原稿に有効です。絶対白ポイントは色の精度を重視する場合に有効です。

Continued

色の変更		画像の赤、緑、青の数値を調整します。		明るさとコントラスト			
	赤	0.. <u>1</u> ..2	画像の赤の数値を調整します。		明るさ	-255.. <u>0</u> ..255	画像全体を明るく、または暗くします。
	緑	0.. <u>1</u> ..2	画像の緑の数値を調整します。		コントラスト	-100.. <u>0</u> ..100	画像の明るい部分と暗い部分との明暗の差を調整します。
	青	0.. <u>1</u> ..2	画像の青の数値を調整します。		ガンマ	0.1.. <u>1</u> ..3	暗い領域と明るい領域の境界の表現を調整できます。
シャープネス		ラインやエッジを強調します。		白黒ポイント			
	量	0...100	適用するシャープの量を設定します。値が大きければ大きいほどエッジピクセル間のコントラストが増し、シャープさが強調されます。		種類		
	半径	0...20	シャープの影響を受ける輪郭周辺の幅を設定します。半径の値が大きいほど適用される範囲は広くなり、シャープな画像になります。		標準		色のスムーズなグラデーションを可能にします。
	しきい値	0...255	シャープを適用しない範囲を設定します。設定した値が周囲のピクセル値を超えると、シャープニングの対象として判断されます。		しきい値		数値以内の色は変換しません。
					白黒ポイント		
					黒ポイント	0...254	画像のとても暗い部分の色を黒にします。
					白ポイント	1...255	画像のとても明るい部分を白にします。
					量 (しきい値のみ)	1...5	数値を超えた色は強制的に白になります。

Continued

調整 (白黒ポイント)			<p>ピクセルを黒、または白にする基準を設定します。数値が高いほどより多くのピクセルが黒にセットされます。</p> <p>シンプルしきい値は画像全体にシンプルなしきい値を設定します。汚れが少なく、きれいな原稿のスキャン画像に、より効果的です。</p> <p>最適化しきい値はスキャンの画像データに合わせてしきい値を最適化します。汚れた画像を調整するのに効果的です。</p>
	しきい値		
	種類		
	シンプル		
	最適化		
	しきい値 - シンプル しきい値 - 最適化	0...255 -10...20	

スキャン to USB

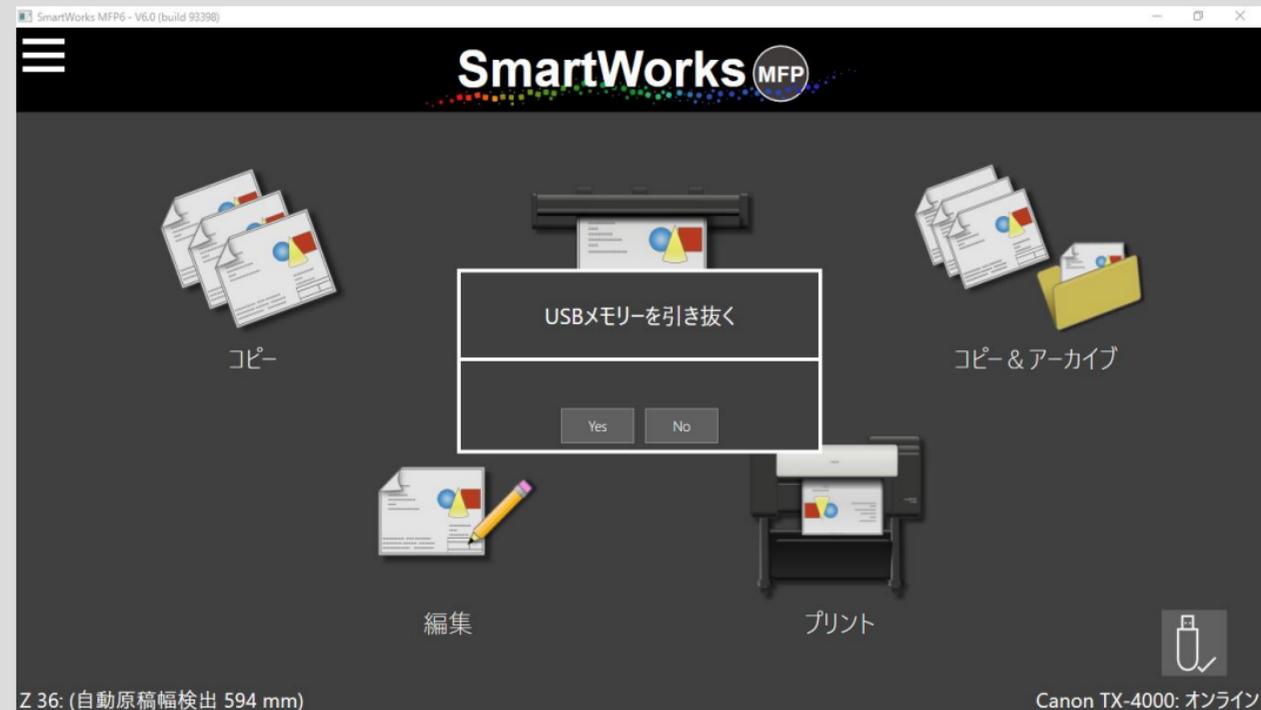


USB メモリーがコントローラーに差し込まれるとホーム画面に USB メモリーのアイコンが表示されます。

スキャンした画像は自動的に USB メモリーに保存されるように設定され、サブフォルダーの検索が可能になります。

USB メモリーを取り外す時は USB メモリーのアイコンをタップします。

USB メモリーをコントローラーから引き抜く前に必ず USB メモリーのアイコンをタップして安全に 取り外してください。



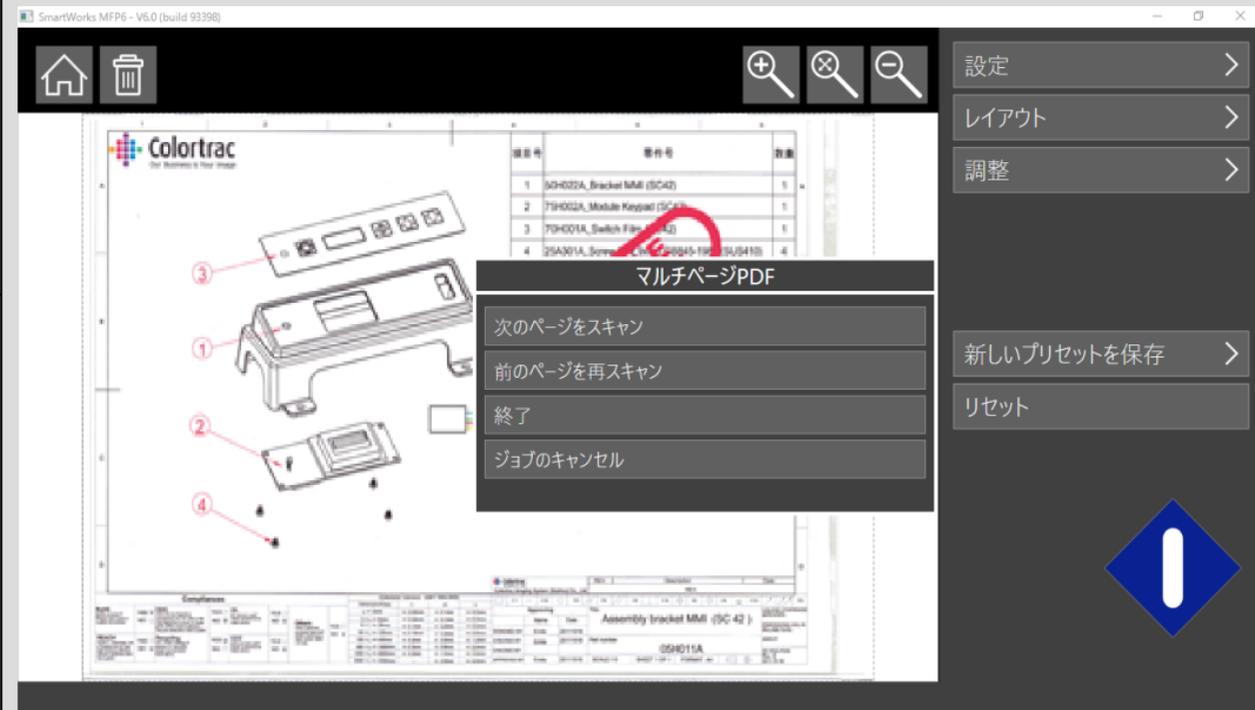
連続モード、スキャン to マルチ PDF

連続モード（プレビューあり、なし）

1. スキャナーに原稿を挿入します。
2. 緑の開始アイコンをタップして一枚目の原稿をスキャンします。
3. プレビューが有効な場合、必要であればスクリーンに表示される画像に編集を施します。（編集はこのスキャン画像にのみ適用されます。）
4. 次の原稿を挿入します。スキャナーに次の原稿が挿入されると先ほど編集を施した画像がファイル保存、またはプリント出力されます。
5. 青のアイコンをタップすると連続スキャンを終了します。青のアイコンをタップすると編集を施した最後の原稿を保存、またはプリントしてホーム画面に戻ります。

マルチページ PDF

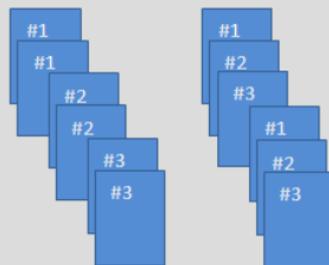
1. スキャナーに最初の原稿を挿入します。
2. 緑の開始アイコンをタップして一枚目の原稿をスキャンします。
3. プレビューが有効な場合、スクリーンに表示される画像に編集を施すことができます。
4. 次の原稿を挿入します。スキャナーに次の原稿が挿入されると先ほど編集を施した画像がファイル保存、またはプリント出力し、自動的に次の原稿をスキャンします。
5. 青の終了アイコンをタップするとマルチページ PDF のスキャンを停止して下記のオプションを表示します。
 - a. 次のページをスキャン（終了せずに次の原稿をスキャン）
 - b. 前のページを再スキャン（前のページを削除し、次のページと差し替える）
 - c. 終了（マルチページ PDF ファイルを閉じる）
 - d. ジョブのキャンセル（マルチページ PDF スキャンの全てのジョブをキャンセル）



コピー：ソートの設定

複数原稿の部数指定コピーを行う際に、グループコピーかソートコピーを設定します。設定された順序に部数出力されます。

例) ソート：オフ（グループコピー） ソート：オン（ソートコピー） 123..., 123...



1. スキャナーに原稿を挿入します。
2. 緑の開始アイコンをタップしてセットの一枚目の原稿をスキャンします。
3. プレビューが有効な場合、画像に編集を施すことができます。
4. 次の原稿を挿入します。スキャナーに次の原稿が挿入されると先ほど編集を施した画像が保存され、自動的に次の原稿をスキャンします。
5. 青のアイコンをタップするとソートの機能を停止し、下記オプションが表示されます。
 - a. 次のページをスキャン（終了せずに次の原稿をスキャン）
 - b. 前のページを再スキャン（前のページを削除し、次のページと差し替える）
 - c. プリント（ソートの順序を選択）
 - d. ジョブのキャンセル（すべてのジョブをキャンセル）



設定

プログラム環境設定	SmartWorks MFP のデフォルト設定を定義します。
プリンター設定	プリンターを選択し、プリンターステータスのポーリングの頻度を設定します。 プリンターステータスとメンテナンス
スキャナー設定	スキャナーの解像度、速度、メンテナンス
ファイル設定	デフォルトのスキャンフォルダーと JPEG、PDF ファイルの圧縮率を設定します。
プリセット	プリセットの作成、編集、削除。ユーザーが作成したプリセットのインポート、エクスポート。
管理者のみ	
ユーザーアカウント	ユーザーアカウントの作成、編集、削除、ユーザー権限の設定。操作ログを表示。
Eメール設定	Eメール使用のデフォルト設定。（サーバーやポートの設定を含む）
システム管理	工場出荷時の設定、システム更新とリカバリー

SmartWorks MFP6 - V6.0 (build 93398)

設定

設定

- プログラム環境設定
- プリンターの設定
- スキャナー設定
- ファイル設定
- プリセット
- ユーザーアカウント
- Eメールの設定
- システム管理

Z 36: (メディアが検出されません) Canon TX-4000: オンライン

設定：プログラム環境設定

プログラム環境設定	プレビュー：スキャン画像を表示し、画像に編集を施すことができます。 連続モード：スキャナーに原稿が挿入されるとスキャンを開始します。 ソート(コピーのみ)：複数原稿の部数指定コピーを行う際に、グループコピーかソートコピーを設定します。設定された順序に部数出力されます
長さの単位	単位を選択します。(ミリメートルまたはインチ)
言語	SmartWorks MFP で使用する言語を選択します。
ソフトウェアリセットタイム	ソフトウェアが一定の時間使用されない場合に、プログラム環境設定のデフォルト値にリセットし、ユーザーアカウントでログインしている場合は現在使用しているユーザーをログアウトし、システムコントローラーをスリープモードにします。
ホーム画面に表示する機能	ホーム画面に表示する機能を選択します。
原稿サイズの表示	定型サイズを選択できます。ユーザーによって設定された用紙サイズを選択できます。(6サイズ)
テーマ	暗い、または明るい
スライドメニュー	オン/オフ [機能]と[設定]の右側メニューは、サブメニューへ移動するときにスライドするか、所定の位置にスナップするかを選択できます。



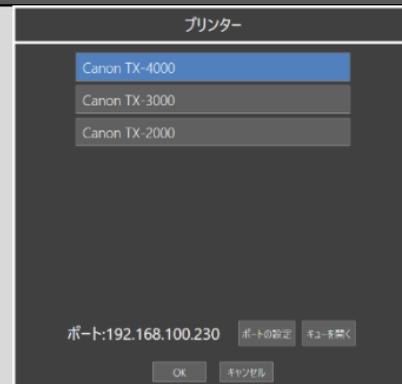
設定：プリンターの設定

プリンター設定	プリンターを選択します。ソフトウェアがプリンターを検索し、通信します。プリンターはオンラインであることを確認して下さい。プリンターポートを選択、または新しいポートを設定してください。
インク	現在のインクステータスを表示します。
プリンターメンテナンス	プリンターのクリーニングやプリンターのテストプリントをプリントすることができます。
プリンターモニター	プリンターポーリング：ソフトウェアとプリンター間の更新の頻度を設定します。SmartWorks MFP は定期的にプリンターと通信し、プリンターのステータスを取得します。ネットワークの障害でこの通信が正しく行われない場合、プリンターモニターをオフにしてください。オフにした場合、ソフトウェアはプログラムがスタートした時、緑のボタンをタップ、またはアップデートのボタンをタップした時のみにプリンターとの通信をします。
ローカルメディアテーブルを更新	新しいメディアの情報がプリンターに搭載されたとき、または新しいメディアタイプが追加されたときにメディアテーブルを更新します。

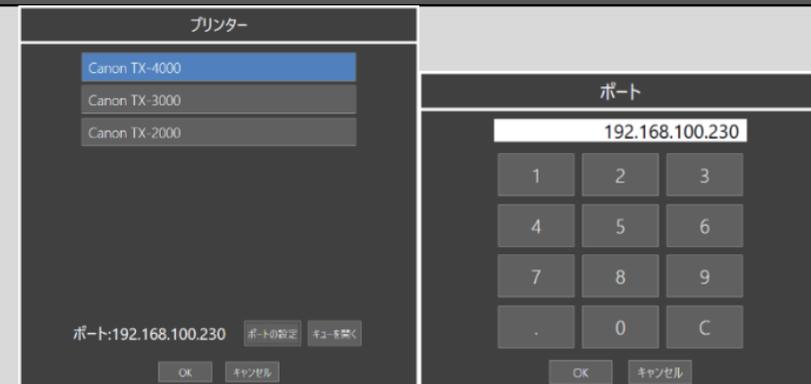
設定：プリンターの設定

プリンター設定

1. 表示されるプリンターのリストからプリンターを選択します。現在のポートが表示されます。



2. プリンターの接続を変更する場合はポートの設定で行います。
3. ポートを選択、または新しいポートの IP アドレスを入力します。



4. キューを開く：選択したプリンターのキューを表示します。



5. プリンターオフラインが右図のように表示されていることを確認します。選択するとキューのプリントをキャンセルします。

6. 注記：

このリストに表示されているプリンタプロパティは使用されず、印刷には影響しません。



設定：スキャナーの設定とメンテナンス

DPI	スキャンの解像度 (dpi) をそれぞれのモード毎 (ドラフト、標準、高品質) に変更することができます。
スキャンスピード	スキャンスピードは次のように設定することができます。 100% = フルスピード、50% = ハーフスピード、33% = 1/3 のスピード、25% = 1/4 のスピード デリケートな原稿をスキャンする時、またはスキャンが滞ったり、止まったりする場合は遅めのスピード設定でスキャンすることをお勧めします。
スキャナーメンテナンス	
省電力時間 (分)	「省電力時間 (分)」はスキャナーに動作がなく、スキャナーがスリープモードに移行するまでの時間を示します。デフォルトでは 15 分と設定されています。最長 60 分まで設定できます。
キャリブレーション	キャリブレーションとオートステッチは同梱のターゲットシートを使用します。 <ul style="list-style-type: none"> スキャナーを清掃します。 必ずスキャナー背面のペーパーリターンガイドを取り外してください。 スキャナーにキャリブレーションシートをセットします。白と黒の面を上にして黒い側からスキャナーに挿入します。(シートは汚れがついてなく、完全な状態であることを確認して下さい。) シートは数回スキャナーの中を前方または後方に搬送されます。 シートをスキャナーから取り外し、元のケースに戻し、大切に保管してください。
ファームウェア	ファームウェアのバージョンを表示、またはスキャナーにファームウェアを送信します。
エンジニアメニュー 要パスワード。サービスマニュアルを参照してください。	<ul style="list-style-type: none"> パラメーターの調整：モータースピード、原稿取込み時間、マニュアルステッチ、原稿セット 前回保存したスキャナーのパラメーター値に設定する。(スキャナーのパラメーター値は自動的に保存されます。)

SmartWorks MFP6 - V6.0 (build 93398)

設定

設定

スキャナー設定

プログラム環境設定

プリンターの設定

スキャナー設定

ファイル設定

プリセット

ユーザーアカウント

Eメールの設定

システム管理

dpi: 200 300 600

スキャンスピード: 50%

スキャナーメンテナンス

Z 36: (メディアが検出されません)

Canon T

スキャナーメンテナンス

スキャナーの清掃

(1) OA クリーナー、アルコール（イソプロピルアルコール）などのクリーナーを清潔で糸クズのでない布に吹き付けます。

(2) エアーダスター



(1) スキャナーカバーの下

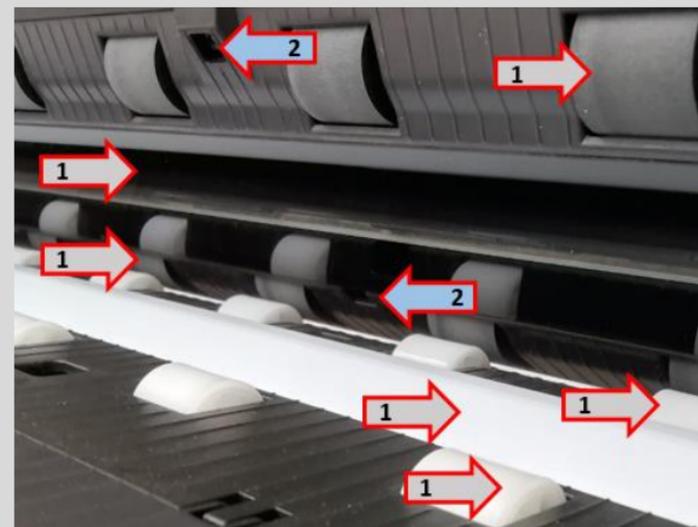
- スキャンガラス
- 2列のドライブローラー（ドライブローラーの一つを指で奥へ押しながら回すと、全てのドライブローラーが回転し、ローラー全体を拭くことができます。）

筐体の下側

- ホールドアッププレート
- 2列のピンチローラー（手でローラーを回し、ローラー全体をきれいにします。）

(2) スキャナーカバーの下

- 2個のペーパーセンサー



消耗品

下記消耗品は販売店よりご購入いただけます。

- スキャンガラス
- ペーパーホールドアッププレート
- キャリブレーション/ステッチターゲット
- ペーパーリターンガイド、ペーパーエッジガイド

スキャナーメンテナンス：スキャンガラスの交換

1. スキャナーの両端のラッチを引き上げてスキャナーを開きます。



2. マイナドライバーを左側の切込みに差し込み、ガラスを押し出します。



4. ガラスをスキャナーに取り付ける前に糸くずのでないきれいな布でガラスの裏側を清掃します。再度スキャナーに取り付けるとき、清掃した部分に触らないように気を付けてください。

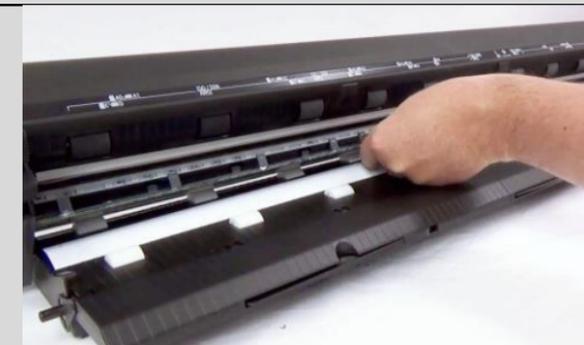


注記：ガラスユニットからロックタブの一つが取り外されています。再装着する時に取り外されたロックタブ側をスキャナーの下部シャーシ側に向けて装着する必要があります。



3. 右方向に向かって慎重にガラスをスキャナーから離していきます。ガラスの片方だけを無理に引っ張らないでください。ガラスが壊れる場合があります。

5. ガラスがスキャナーの切込みに入るようにガラスを位置付けます。



6. ガラスの中央を支え、慎重にガラス全幅を切込みに差し込みます。

7. ガラスの表面を清掃し、スキャナーを閉じます。

8. スキャナーのキャリブレーションを行います。

スキャナーメンテナンス：ホールドアッププレートの交換

7. スキャナーの両端のラッチを引き上げてスキャナーを開きます。



8. 指先でスキャナー全幅のホールドアッププレートを慎重にスプリングブラケットから外します。

9. 慎重にホールドアッププレートをスキャナーから取り出します。

11. スプリングブラケットの横にある溝にホールドアッププレートを接着テープが付いた側を上にして合わせます。



10. 新しいホールドアッププレートの裏側の接着テープの接着保護テープを剥がします。



12. ホールドアッププレートをスプリングブラケットにしっかりと全幅を押して接着します。

13. ホールドアッププレートをきれいに拭いてスキャナーを閉じます。

14. スキャナーのキャリブレーションを行います。



設定：ファイル設定

スキャン to フォルダー	デフォルトのスキャンフォルダー
ユーザースキャンフォルダー	ユーザーアカウントが有効な場合、ユーザーが使用するスキャンフォルダーを選択できます。管理者はローカルフォルダー、またはネットワーク、FTP サーバーにユーザー名、パスワードなどのログオンの詳細を定義してユーザースキャンフォルダーを設定できます。
ファイル圧縮	JPG と PDF ファイルの圧縮は品質モードごとに合わせて設定することができます。数値が低い程小さいサイズのファイルを作成しますが画質は低くなります。

注記：スキャンフォルダープライオリティ

使用するスキャンフォルダーは下記の優先順位で設定されます。（優先順位が高い順番）

1. ユーザースキャンフォルダー（管理者がユーザーアカウントでこのフォルダーを有効にしている場合）
2. プリセットで設定されているスキャンフォルダー
3. デフォルトスキャンフォルダー
4. ローカルピクチャーフォルダー（デフォルトのスキャンフォルダーにアクセスできない場合）



Continued

設定：プリセット

新しいプリセット	<ol style="list-style-type: none"> 1. 作成したいプリセットの種類を選択します。 2. 現在あるプリセットを選択し、新しい名前を付けます。(20文字以内) 3. よく使うプリセットとして設定し、リストのトップにそのプリセットを配置します。 4. 「プリセットの表示」をオンに設定し、機能のページに表示されるようにします。 5. ユーザー / 汎用を設定します。(現在のユーザーのみ、または全てのユーザーが見れるように設定します。) 6. プリセットの設定：品質、コピー、スキャン、フィルター
プリセットの編集	<ol style="list-style-type: none"> 1. 編集したいプリセットの種類を選択します。 2. 編集するプリセットを選択します。 3. よく使うプリセットとして設定し、リストのトップにそのプリセットを配置します。 4. 「プリセットの表示」をオンに設定し、機能のページに表示されるようにします。 5. ユーザー / 汎用を設定します。(現在のユーザーのみ、または全てのユーザーが見れるように設定します。) 6. ユーザーによって作成されたプリセットの場合、設定の編集ができます。(品質、コピー、スキャン、フィルター)
ユーザープリセットの削除	<p>ユーザーによって作成されたプリセットのみ、削除することができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 削除したいプリセットの種類を選択します。 2. 削除するプリセットを選択します。
デフォルトプリセット	機能ごとのデフォルトプリセット。
プリセットのインポート、エクスポート	作成されたカスタムプリセットは「プリセットのインポート」または「プリセットのエクスポート」ができます。



プリセット：原稿の種類

カラー写真



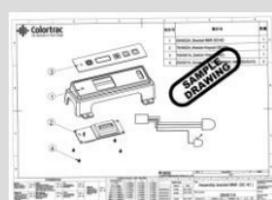
カラー（地図）



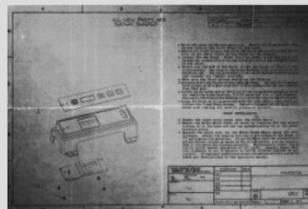
カラー（図面）



白黒図面（きれい）



白黒図面（汚れ多い）



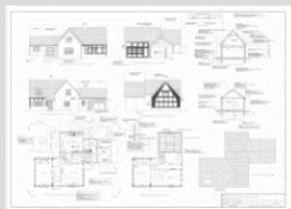
グレイ写真



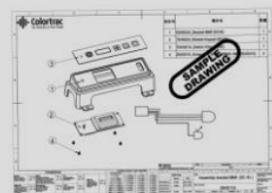
グレイ地図



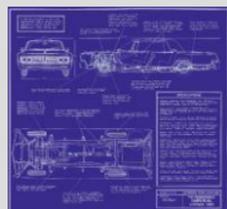
グレイ図面



白黒図面（汚れ）



青焼き

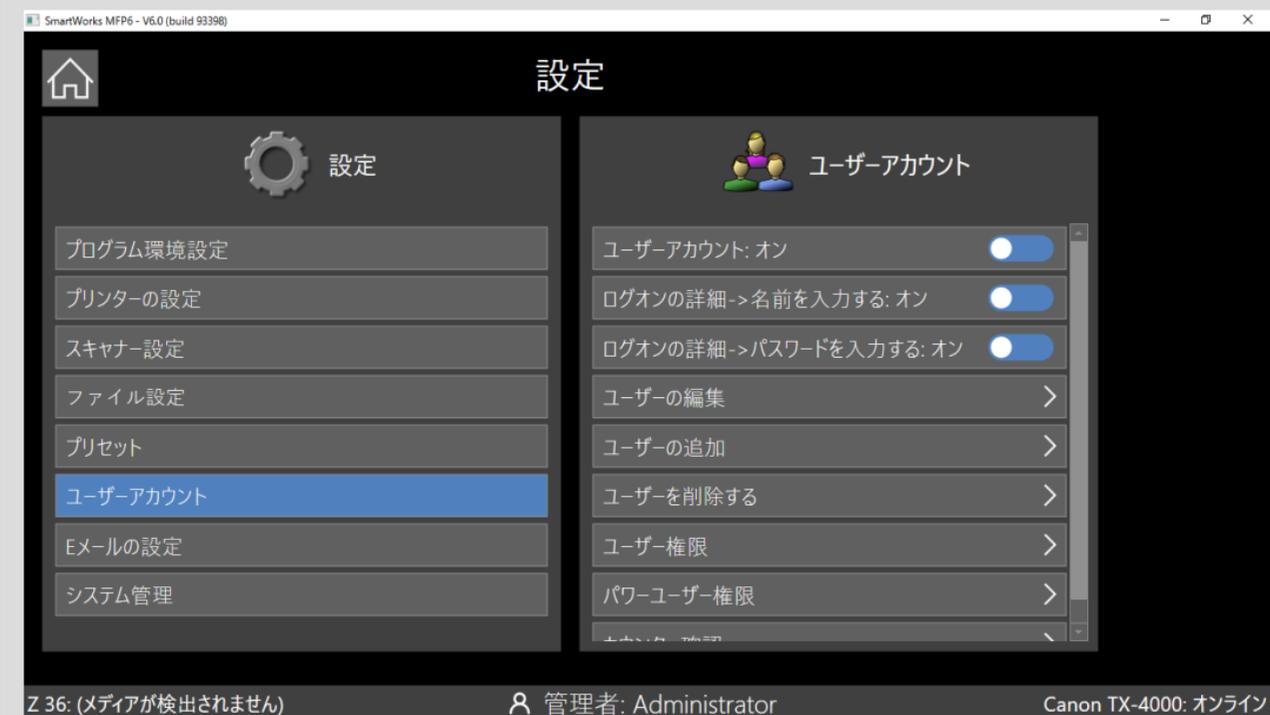


注記： 設定の中のプリセットの編集で表示をオンに設定しないと表示されないプリセットがあります。

- スキャンプリセットのRAW TIFFは、特殊用途向けにカラーマネジメント無しのTIFF形式でファイルを保存します。
- スキャン/コピー プリセットのフィルター無しは、カラーマネジメント機能がありますが、画像フィルターは適用されていません。

設定：ユーザーアカウント（管理者権限のみ）

ユーザーアカウント	オン/オフ。 始めに全ての制御をコントロールできる管理者を一人設定します。管理者はパワーユーザー、またはユーザーの制御範囲を設定できます。ユーザーアカウントは最大 20 名まで設定できます。
ログオン詳細：ユーザー名 ログオン詳細：パスワード	ログオン時、ユーザー名、またはパスワードの必要性を設定します。
ユーザーを編集 ユーザーを追加	ユーザー名、パスワード、レベルの設定をします。（パワーユーザー、またはユーザー）ユーザーのスキャンフォルダーオン/オフ、ユーザーのスキャンフォルダーパス（次のページ参照）
ユーザーの削除	削除するユーザーを選択します。
ユーザー権限 パワーユーザー権限	ユーザーグループごとに使用できる機能を設定します。ユーザーアカウント権限を参照してください。
操作ログ	ユーザー毎の操作ログを表示します。



Continued

設定：ユーザーアカウント／ユーザースキャンフォルダー（管理者のみ）

ユーザー パスワード	SmartWorks MFP 用ユーザーアカウント情報 (ネットワーク用ユーザー名、パスワードとは異なります)
ユーザーレベル	パワーユーザー、またはユーザー（ユーザー権限参照）
ユーザースキャンフォルダー	<p>ユーザースキャンフォルダーが有効な場合、そのユーザーのプリセットで設定したスキャンフォルダーよりこのスキャンフォルダーが優先されて使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ローカル - ローカルフォルダーを検索して選択します。 ● ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> ○ タイプ = サーバー、FTP、FTP (SSL) ○ サーバーパス (例: ¥Server¥folder¥) ○ サブフォルダー ○ ユーザー (ネットワークユーザー名) ○ パスワード (ネットワークパスワード) ○ ドメイン <p>ネットワーク接続をテストしてクレデンシャル情報が正しいか検証してください。</p>
注記	FTP サーバーによってはルートディレクトリにファイルの保存を許可しない場合があります。その場合、サブフォルダーのみ使用できます。



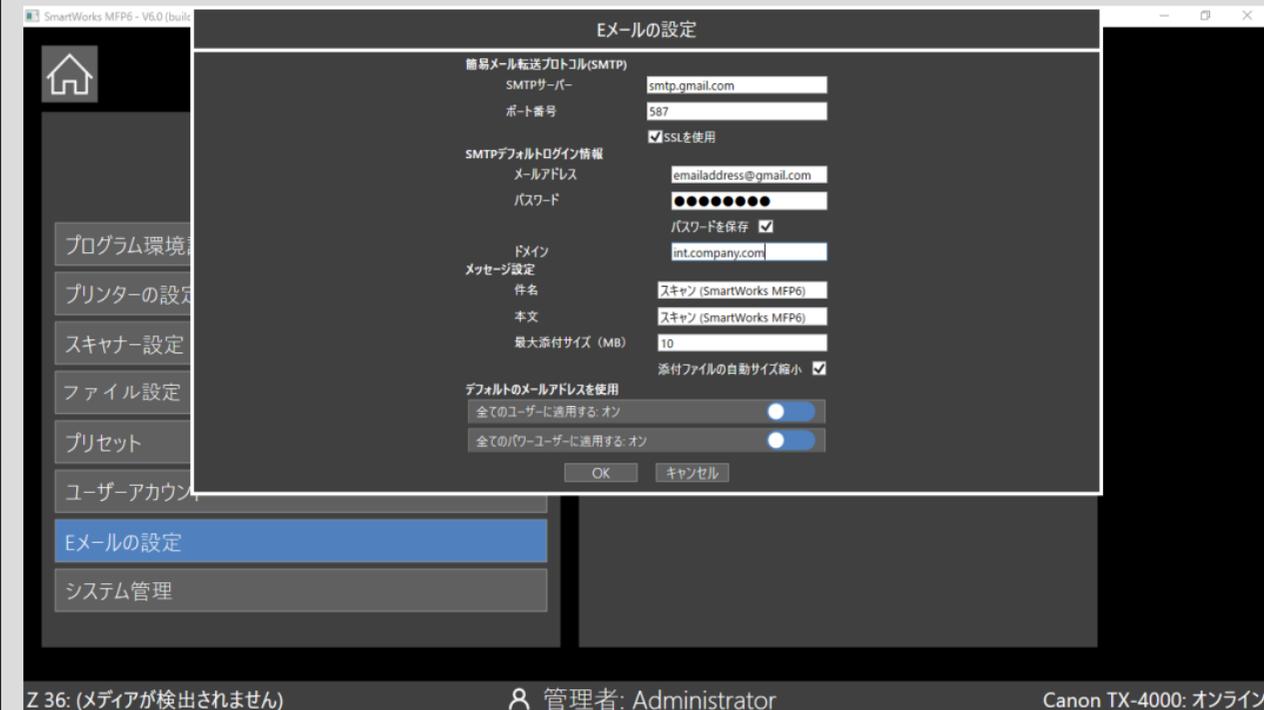
Continued

設定：ユーザーアカウント権限（管理者のみ）

		管理者	パワーユーザー	ユーザー
	管理者は他のユーザー、パワーユーザーの制御範囲を設定できます。			
プリセットの保存	機能のページを終了する時、またプレビューのプリセットを保存する機能で新しい設定を新しいプリセットとして保存できます。	On	On / Off	On / Off
フォルダーの選択	スキャンフォルダーの保存先の変更ができます。	On	On / Off	On / Off
ファイル名の変更	スキャンファイル名の変更ができます。	On	On / Off	On / Off
USB メモリーの自動検知	USB メモリーを使用できます。	On	On / Off	On / Off
スキャン to Eメール	スキャン to Eメールができます。	On	On / Off	On / Off
スキャン to クラウド	スキャン to クラウドができます。	On	On / Off	On / Off
プログラム環境設定	左の各設定がオフに設定された場合、ユーザーはこれら設定メニューにはアクセスできません。（パワーユーザーのみアクセス可能）	On	On / Off	
プリンター設定		On	On / Off	
スキャナー設定		On	On / Off	
ファイル設定		On	On / Off	
プリセット設定		On	On / Off	
ユーザーアカウント制御	管理者のみが制御できます。	On		
Eメール設定	管理者のみが制御できます。	On		

設定：Eメール設定（管理者のみ）

SMTP サーバーとポートナンバー	使用するメールサーバーの SMTP サーバー、ポート番号を入力します。（例：ネットワークの管理者から専用のメールアドレスを取得し、SmartWorks MFP が SMTP サーバーにアクセスすることを許可してもらうように依頼します。）
SSL を使用	有効であると、SSL 証明が E メールを保護し、認証します。
SMTP デフォルトログオンパスワードを保存	メールアドレスとパスワードを入力します。「パスワードを保存」にチェックが入っていない場合、スキャン to E メールをするたびにパスワードの入力を求められます。
メッセージ設定	デフォルトの電子メールの件名とメッセージ本文の内容を入力します。
最大添付サイズ：	E メールに添付したデータが最大サイズを超えた場合、設定されたサイズ以下になるようにソフトウェアが自動で縮小します。（最大ファイルサイズのデフォルト=10MB）ディスクに保存されるファイルのサイズは変更されません。MPDF、DWF ファイル形式には対応しません。
デフォルト E メールを使用 Address for all Users	差出人の E メール情報をパワーユーザー、またはユーザーが設定または変更できるかどうかを設定できます。
注記：	<ul style="list-style-type: none"> SmartWorks MFP はリモートメールサービスを使用します。メール設定が正しくない場合、または SmartWorks MFP からのメール送信をメールサーバーでブロックされた場合はエラーメッセージが表示されます。 SmartWorks MFP がメールサーバーにアクセスできるように E メールサービスで設定の変更が必要になる場合があります。例：「安全性の低いアプリ」をオンにし、「2段階検証」を無効にします。



設定：システム管理（管理者のみ）

工場出荷時

全てリセット	ユーザープリセット、ユーザーアカウント、ユーザーログを削除します。
全てのユーザーを削除	全てのユーザー、パワーユーザー、管理者アカウントを削除します。
全てのユーザープリセットを削除	全てのユーザー、パワーユーザーのプリセットを削除します。
全てのログを削除	全てのユーザー、パワーユーザー、管理者の操作ログを削除します。

システム更新とリカバリー

システムの設定を変更する	システムの日付、時間を設定します。
システムの更新／リカバリーを開始する	システムをシステムツールモードで再起動し、SmartWorks MFP を最新のバージョンに更新、または前のバージョンにリストアします。

設定

工場出荷設定

工場出荷設定

プログラム環境設定

プリンターの設定

スキャナー設定

別名で保存

プリセット

ユーザーアカウント

Eメールの設定

システム管理

工場出荷設定

システムの更新と修復

日付と時間を設定する

タイムゾーン

全てをリセットする

全てのユーザーを削除する

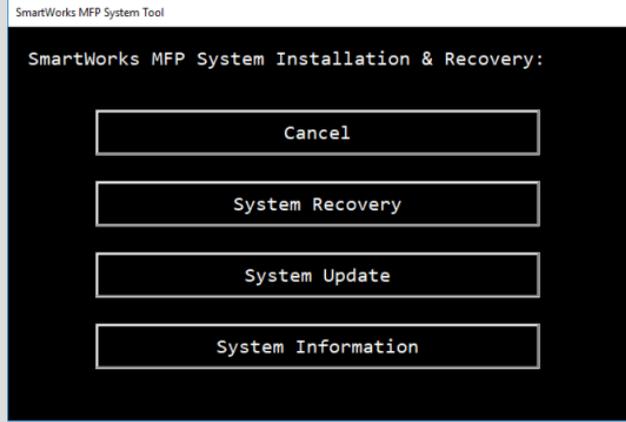
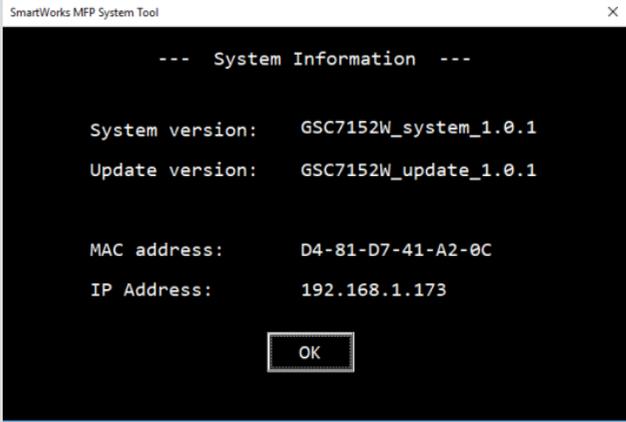
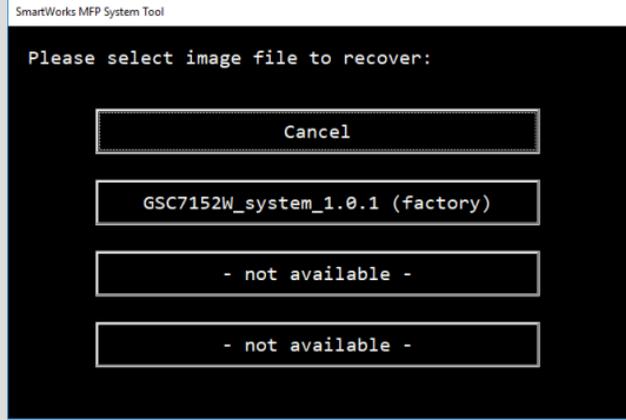
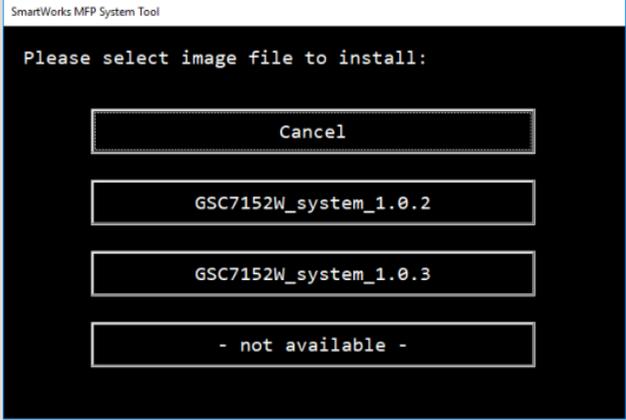
全てのユーザープリセットを削除する

日付

Z 36: (メディアが検出されません)

Canon TX-4000: オンライン

設定 : システムの更新とリカバリー

システム更新モード		
キャンセル (Cancel)	通常のシステムオペレーションに戻ります。	 <p>SmartWorks MFP System Tool SmartWorks MFP System Installation & Recovery:</p> <p>Buttons: Cancel, System Recovery, System Update, System Information</p>
システム情報 (System Information)	現在のシステム情報が表示されます。	 <p>SmartWorks MFP System Tool --- System Information ---</p> <p>System version: GSC7152W_system_1.0.1 Update version: GSC7152W_update_1.0.1 MAC address: D4-81-D7-41-A2-0C IP Address: 192.168.1.173</p> <p>Button: OK</p>
システムリカバリー (System Recovery)	リカバリーしたいイメージを選択します。	 <p>SmartWorks MFP System Tool Please select image file to recover:</p> <p>Buttons: Cancel, GSC7152W_system_1.0.1 (factory), - not available -, - not available -</p>
システム更新 (System Update)	イメージファイルが保存されている USB メモリーを差し込みます。インストールしたいイメージを選択します。	 <p>SmartWorks MFP System Tool Please select image file to install:</p> <p>Buttons: Cancel, GSC7152W_system_1.0.2, GSC7152W_system_1.0.3, - not available -</p>

設定：システムの更新とリカバリー

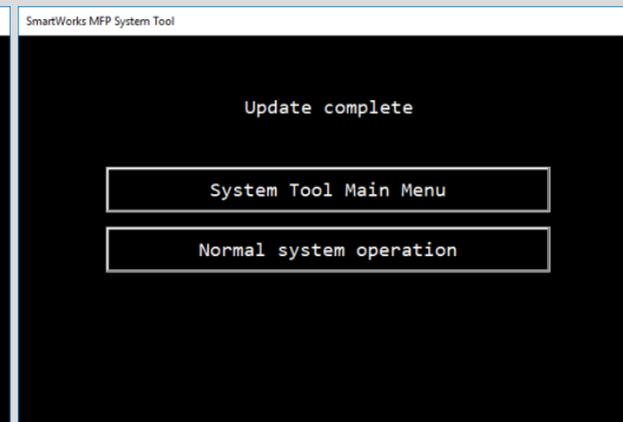
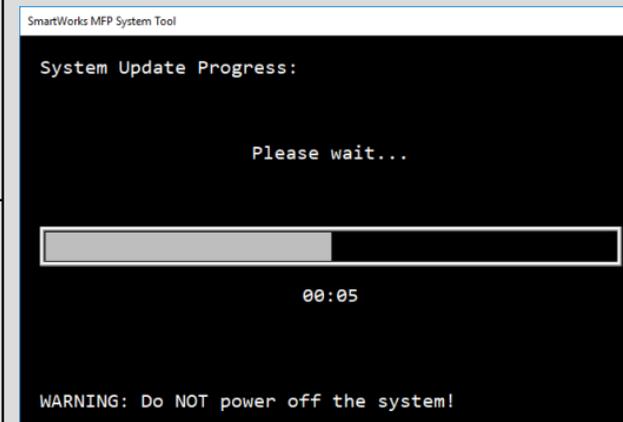
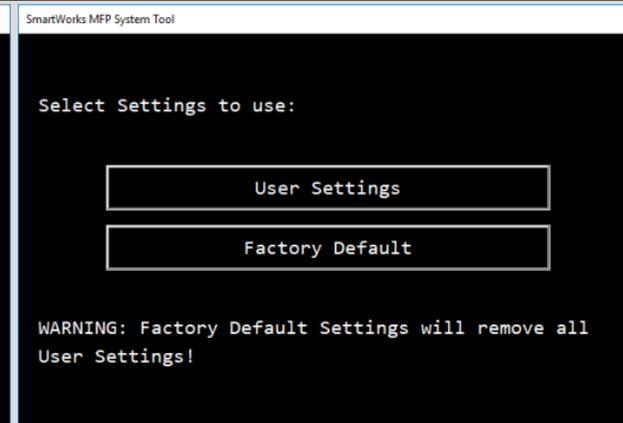
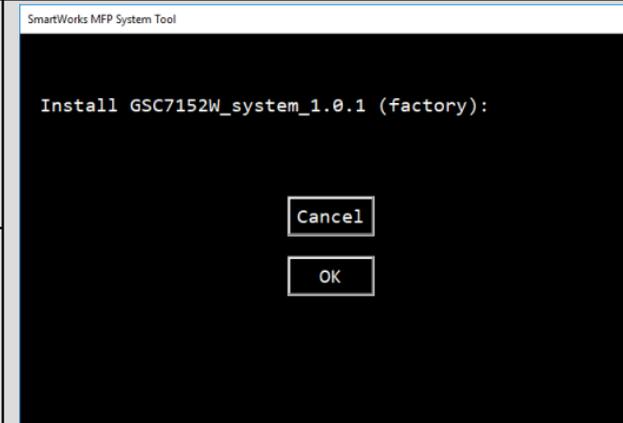
システムの更新と リカバリープロセス

「OK」を選択します。

前のユーザー設定 (User Setting) を保存するかどうかを選択します。(ユーザープリセット、ユーザーアカウント、ユーザーログ)
警告：工場出荷設定 (Factory Default) を選択すると全てのユーザー設定が削除されます。

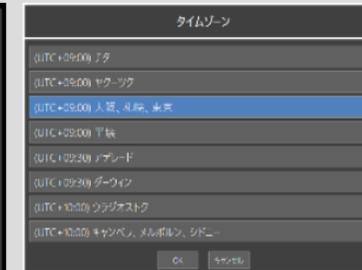
システムがイメージをロードするのを待ちます。
警告；システムの電源を切らないでください。

システムが更新を始めたら USB メモリーを取り外してください。
「通常のシステムオペレーション」 (Normal System Operation) を選択するとシステムが SmartWorks MFP を再起動します。
「システムツールメインメニュー」 (System Tool Main Menu) を選択するとメインメニューに戻ります。



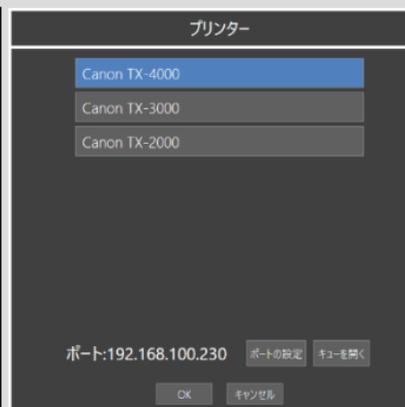
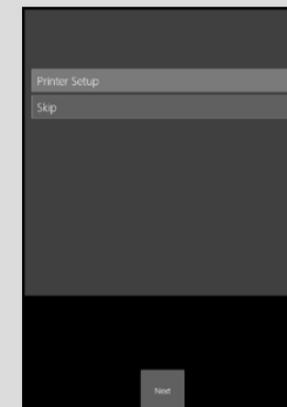
コントローラーは新しいイメージを初めて使用する場合、スタートアップウィザードを起動します：

- (1) 言語 (Language) とタイムゾーン (Time Zone) を選択します。
- (2) 正しい時間と日付を設定します。



システムの更新と
リカバリープロセス

- (3) **プリンターの設定 (Printer Setup)** を選択します。
- (4) プリンターとポートを選択します。または IP で新しいポートを設定します。

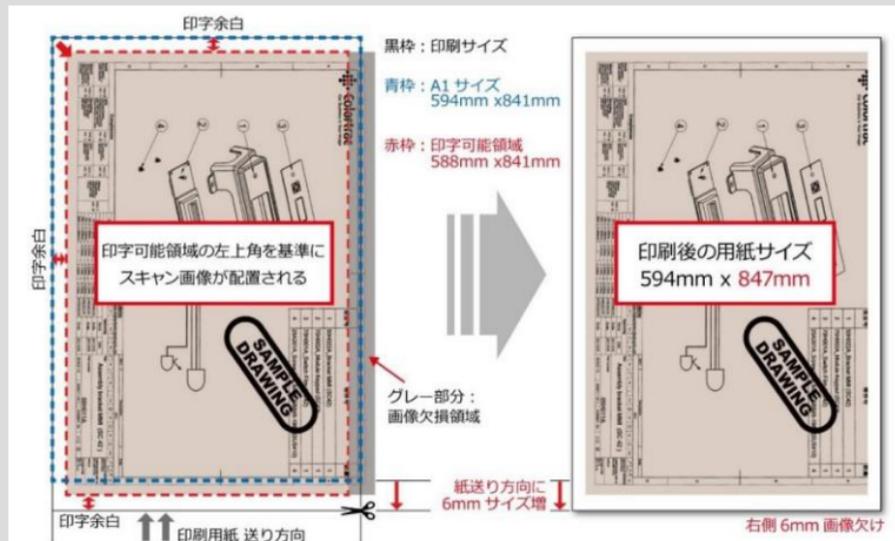


アプリケーションノート：枠のトリミング

例：A1 の定型サイズでスキャンし、A1 ロール紙にプリントする場合：

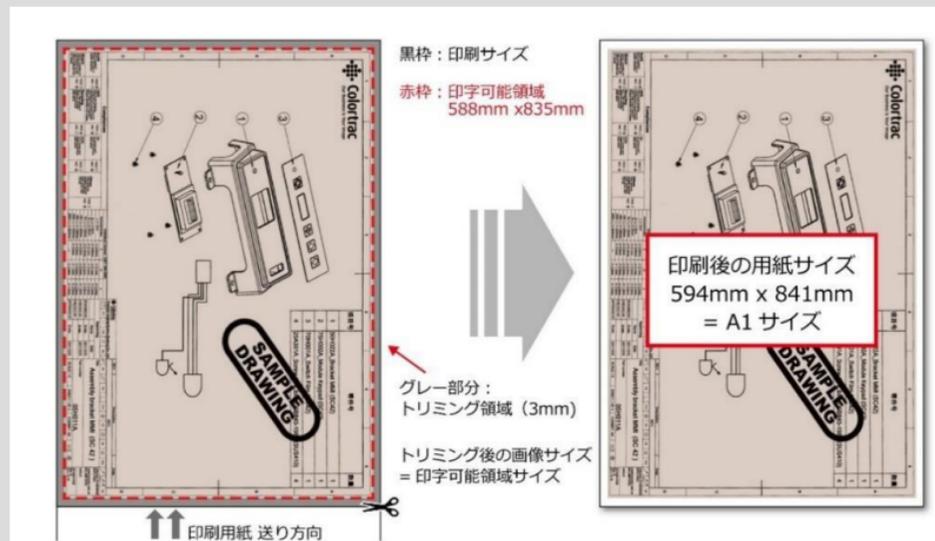
トリミング：オフ

プリント時に出力用紙の余白 3mm 分スキャン画像が移動します。
このため横方向で 6mm の画像欠損（右側）とタテ方向で 6mm
用紙サイズが大きくなり、出力サイズは 594mm×847mm となります。



トリミング：オン

プリントする前にスキャン画像の四方の 3mm をトリミングし、
A1 サイズ 594mm×841mm でプリントします。



枠のトリミング

Continued

アプリケーションノート: 原稿サイズと原稿の向き

スキャンやコピーのサイズ、または原稿の向きを変更する方法

(1) プリンターロール自動選択 (ロールユニットを搭載し、2 段ロール給紙に対応したプリンターの場合)

- メディアの種類が同じ場合、プリンターは常に出力に最適なロール紙を選択します。

(2) 用紙サイズ

- **自動** : スキャナーが自動で原稿の幅と長さを検知します。原稿が挿入されたときにスキャナーが原稿の両端をセンサーで検知し、自動で原稿幅が認識されますが、数値を正しく読み取れない場合もあります。自動サイズの場合、出力したいロール紙にプリントされない場合があり、幅の広いロール紙が搭載されている場合、そちらに出力することがあります。
- **一番近い定型サイズ** : この機能を有効にすると一番サイズに近い ISO、ANSI、ARCH 定型幅サイズを認識し、その幅に自動で設定します。自動サイズによってオーバーサイズで認識されるリスクを軽減します。
- **全幅** : 原稿幅がスキャナーの全幅とほぼ同じ場合、またトレーシングペーパーなど、原稿の種類によってはスキャナーによる正しい原稿幅の検知が難しい場合があります。その場合、「全幅」の設定を使用し、スキャナーの幅と同じサイズ (24 インチ、または 36 インチ) でスキャンし、必要であればプレビューで「切抜き」機能で画像サイズを調整することができます。

(3) 倍率

- **ロールサイズに合わせて印刷** : プリンターに搭載しているロール紙の最大幅に合わせて画像サイズを自動で調整します。
- **%** : 画像は指定された倍率で拡大、縮小されます。
- **ISO / ANSI / ARCH** : 入力サイズ、出力サイズを定型サイズで指定します。SmartWorks MFP が自動で倍率を計算します。

(4) 枠のトリミング

- スキャン画像の四辺からプリント時に必要な印字余白と同じ 3mm を自動で切り取ります。画面に表示されるプレビュー画像には適用されませんがプリント時にこのマージンが削除されます。

(5) 印刷自動回転

- プリンターに搭載しているロール紙の印字可能幅より画像の長辺側が短い場合に、自動で画像を回転します。

アプリケーションノート：巻き癖がきつい、またはデリケートな原稿のスキャン

巻き癖がきつい原稿

巻き癖がある原稿はスキャンする前にしっかりと伸ばしてください。

排紙された原稿が回り込んで再度スキャナーに入ることがないように、原稿を支えながらスキャンします。再度スキャナーに入ってしまった場合、紙詰まりを起こす可能性があります。原稿を破損する恐れがありますので十分に気を付けてください。

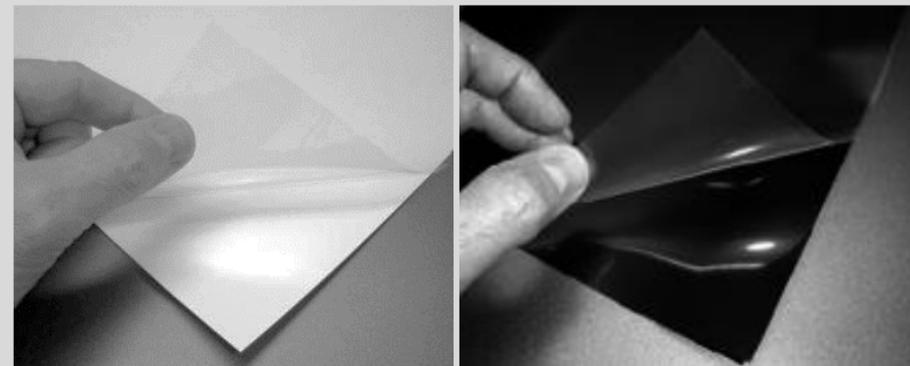
キャリアシートの使用

デリケートな原稿のスキャン：

古い原稿、原稿の淵や折り目が破れた原稿、貴重な原稿、あるいは和紙などの原稿（腰の弱い原稿）など、スキャナーを通紙中に破損してしまうことがあります。原稿を保護しながら搬送するキャリアシートに挟んでスキャンする事を推奨します。

キャリアシートは次のような原稿をスキャンする時にも有効です。

- フィルムなど透明な原稿をスキャンする時に起きる光の反射を抑え、質の良い画像を得るのに役立ちます。
- 光沢紙などつるつるした表面の原稿に傷がつくのを防ぎます。
- スキャナーに挿入しにくい形の原稿、破れている原稿、また複数の原稿を一つの原稿としてスキャンする場合などキャリアシートに挟んでスキャンすることを推奨します。
- 汚れている原稿などキャリアシートに挟んでスキャンするとスキャナーのガラスが汚れるのを防ぎます。
- 両面に印刷されている原稿は、裏写りを軽減させるために裏地が黒いキャリアシート（別売オプション）を使用してスキャンすることを推奨します。
- キャリアシートの価格等は販売店にご確認ください。



Continued

アプリケーションノート：スキャンフィルター

細線やテキスト部分の輪郭を検出し、画像をシャープにします。



On

Off

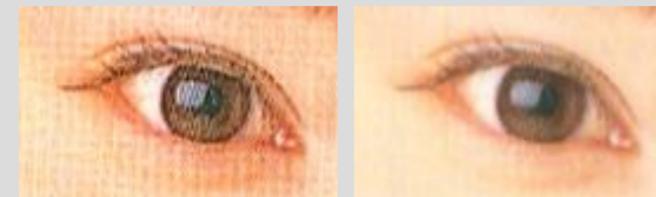
輪郭強調

シャープネスを使用すると画像の細かい部分を強調します。線画や文字をくっきりと表現するのに最適ですが写真などには向いていません。場合によっては、画面上やプリント時のモアレを引き起こす原因となります。写真などのスキャンにはシャープネスが入っていない、または最小限にした「フォト」や「グラフィック」プリセットが有効です。モアレの影響を減らす方法としてはスキャンの解像度を変更したり、原稿の挿入角度を変えたりすることで改善できる場合があります。モアレ（干渉縞）とは、規則正しい繰り返し模様を複数重ね合わせたときに、それらの周期のズレにより発生する縞状の周期的なパターンのことです。

シャープネス



300dpi シャープネスを使用した画像と使用しない画像

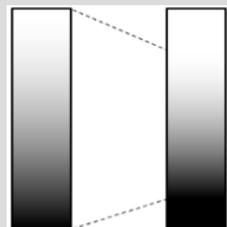


600dpi シャープネスを使用した画像と使用しない画像

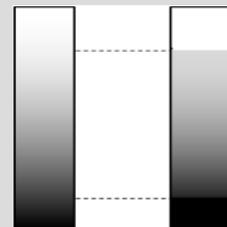
Continued

白黒ポイントに適用される方法を定義します。どちらの方法も白黒ポイントの数値を超えた色を強制的に白や黒に近づけますが数値以内の色の取り扱いに違いがあります。標準白黒ポイントは数値以内の色のスムーズなグラデーションを可能にします。写真など、全体的に自然な色で表現されます。しきい値を使った白黒ポイントは数値以内の色は変換しません。色の精度を重視する場合にはこちらの方法が適しています。

白黒ポイントモード：
しきい値 / 標準



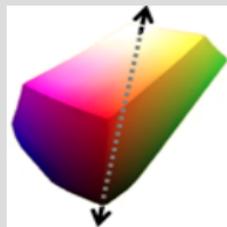
標準



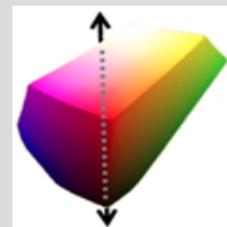
しきい値

スキャナーのカラーデータをどのように表現するか定義します。相対白ポイントは自然な白色を表現し、写真などの原稿に有効です。絶対白ポイントは相対白ポイントに比べ、色の変化が少ないため、色の精度を重視する場合に有効です。

レンダリングintent：
絶対白ポイント
相対白ポイント



相対白ポイント



絶対白ポイント



トラブルシューティング

メニューのオプションが表示されない	ユーザーアカウントでログオンした場合、管理者によってユーザー毎に制御範囲が制限されているので表示されないメニューがある場合があります。SmartWorks MFP の管理者にご確認ください。
スキャン to USB が正しくできない	USB メモリーが正しくフォーマットされていてスキャンに十分な空容量があることを確認して下さい。低めの解像度でスキャンするとデータサイズが小さくなります。
コピー開始のボタンを押してもコピーできない	選択したプリンターがオンライン上でコピーの準備ができていることを確認して下さい。ファイルがプリンターの最大幅を超えていないことを確認して下さい。プリンターキューのプリンターオフラインが選択されていないことを確認して下さい。
スキャン中、原稿が途中で止まったりする	処理するデータ量に対し、読取りの処理が早すぎる可能性があります。幅広の原稿で画質を高品質に設定し、シャープニングなどの画像処理を同時に行っているときなどにこのような現象が見られます。これはスキャナーの故障ではありませんがスキャナーの速度を遅く設定し、スキャン処理をスムーズに行うことをお勧めします。
スキャナーの自動サイズが正しく機能しない	原稿がスキャナーに搭載されるとスキャナーは原稿の先端をスキャンし、右端と左端を検知してその幅を測ります。自動サイズの精度は原稿の種類に依存します。原稿によってはその両端を検知することが難しく、特に原稿の内容が原稿の端ぎりぎりまで描かれている場合、誤ったサイズを測定することがあります。スキャンガラスや原稿ホールドアップシステムが汚れていたり、スキャナーのキャリブレーションがされていなかった場合なども誤った原稿幅を検知する原因になります。スキャナーを清掃し、キャリブレーションを行ってください。キャリブレーションをする前に必ずスキャナーを清掃してください。スキャンガラスやホールドアッププレートに傷がついていたり、汚れが取れない場合、交換することをお勧めします。原稿の一方の端、または両端が最大読取り幅からはみ出すと、スキャナーのセンサーが原稿の端を検知できません。その場合、原稿サイズを「最大幅」に設定してください。スキャナーはスキャナーの最大幅をスキャンし、その後自動的に原稿長さを測定します
SmartWorks MFP とプリンターとの通信障害	SmartWorks MFP ソフトウェアはプリンターとの定期的な通信を行い、プリンターのステータスを取得します。これはデフォルトで設定されています。この通信がネットワーク上で支障をきたす場合、「プリンターステータス」をオフにしてこの設定を解除することができます。その場合、プリンターのステータスはプログラムが開始した時、緑のボタンが押されたとき、更新ボタンが押された時にのみ取得します。設定をオフにした場合、画面に表示されるプリンターのステータスは最新ではなくなります。
SmartWorks MFP がフリーズする	SmartWorks MFP ソフトウェアはスキャンされた画像を指定されたフォルダーに保存します。ネットワーク上のリモート PC にあるフォルダーに画像を保存する場合、画像ファイルのサイズやネットワークの速度、または帯域幅によって保存にかかる時間が長くなる場合があります。 スキャンした画像データを保存するには時間がかかります。画像データが小さい程、短時間で保存することができます。画質を低くする (dpi)、TIFF の代わりに JPG か PDF ファイルフォーマットを使う、JPG や PDF ファイルフォーマットのファイル圧縮を使用することで画像データを小さくできます。

トラブルシューティング

原稿が正しく搬送されない	<ul style="list-style-type: none">○ スキャナーに原稿が真直ぐに挿入されていません。両手で原稿の両サイドを持って速やかにスキャナーの原稿挿入口に挿入してください。両端のドライブローラーに原稿が当たるまでしっかりと原稿を押し込みます。斜めに挿入された場合には、原稿を巻き戻して取り出し、もう一度セットし直して下さい。原稿はスキャナーの中央に合わせて挿入してください。○ 巻き癖やシワがある原稿はスキャンする前にしっかりと伸ばしてください。○ 原稿が真直ぐに挿入されるように原稿の右、または左に原稿ガイドを利用してください。○ 両端のレバーがしっかりとロックされてスキャナーが閉じられているか確認して下さい。○ 原稿サイズがスキャナーの仕様に合っていない可能性があります。仕様を確認して下さい。
巻き癖がある原稿が再度スキャナーに取り込まれて紙詰まりを起こしてしまう。	ペーパーリターンガイドはユーザー側に原稿を排紙します。巻き癖がきつい原稿だとペーパーリターンガイドを使い、排紙された原稿がスキャナーの中に取り込まれてしまう可能性があります。これを防ぐには原稿を今の巻き癖と反対の方に巻いて巻きを軽減し、ペーパーリターンガイドを取り外し、後方に排紙するか、または原稿を支えながら、スキャナーに再度取り込まれないように前方に排紙することをお勧めします。
スキャナーの LED がつかない	スキャナーの電源が入っていない可能性があります。スキャナーの電源が入っていること、主電源がオンであることを確認して下さい。電源ケーブルと電源アダプターがしっかりと差し込まれていて、スキャナーに正しく接続されていることを確認して下さい。
スキャナーの電源スイッチを入れると LED がオレンジのままの状態となる	<ul style="list-style-type: none">○ スキャナーのカバーが開いています。両端のレバーがしっかりとロックされてスキャナーが閉じられているか確認して下さい。
スキャン画像やコピーが真っ白になる	原稿が下向きの状態でスキャナーに挿入されているかもしれません。スキャンする面を上向きにし、スキャナーの中央に合わせて原稿をセットします。

Continued

トラブルシューティング：画質

右図のスキャン画像の様に画像に異常がみられる場合、スキャナーに何らかの不具合があると考えられます。不具合にあった処置を実行してください。

1. 縦の線

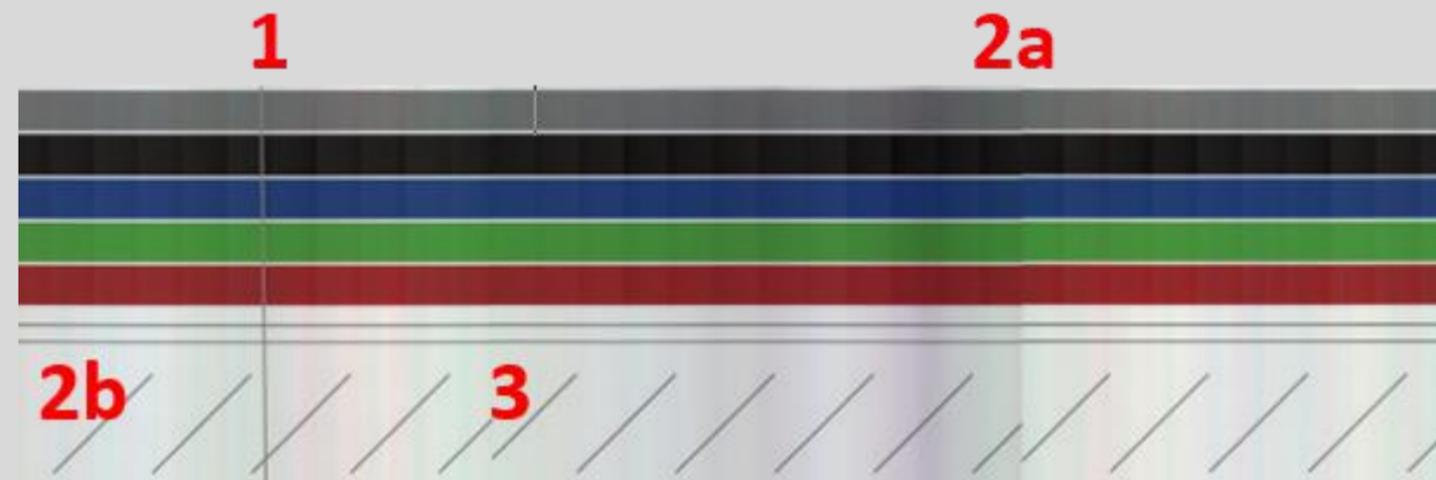
ガラスに埃がついているかキャリブレーションが正しく行われていない可能性があります。ガラスを清掃してください。それでも解決しない場合、キャリブレーションを行ってください。ガラスに傷がついている場合、ガラスを交換してください。

2. 色ムラ

200mm 間隔の色ムラ、その間隔に縦の線が見られる場合、キャリブレーションを実行してください。
地肌の白の濃淡にムラがある場合、キャリブレーションを実行してください。

3. 線が途切れている

ステッチ調整を実行してください。



Continued

トラブルシューティング：画質

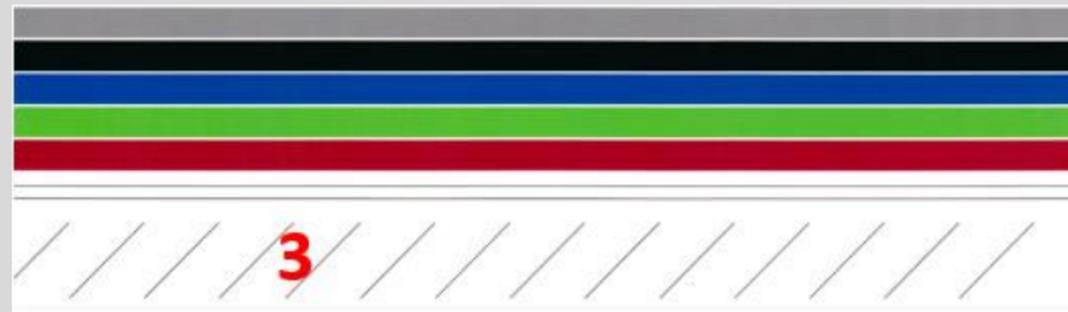
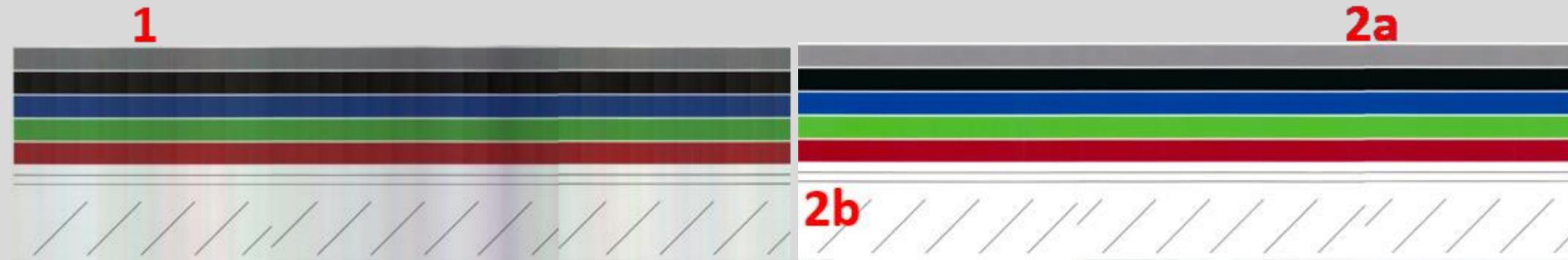
1. スキャナーをクリーニングすることで埃による縦の線を取り除くことができます。

2. スキャナーをキャリブレーションすることで下記の効果があります：

- 色ムラや縦の線を取り除く
- 地肌の色もきれいになる

キャリブレーションはセンサーのピクセルの光学的な感度を調整し、白と黒を正しいレベルに戻します。

3. ステッチ調整で線の途切れを直す
ステッチ調整はそれぞれのセンサーの継ぎ目を自動的に調整し、継ぎ目の前後、左右に起こるズレを補正します。



仕様

(仕様は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。)

製品名	Z24	Z36	製品名	Z24	Z36
最大読取り幅	610mm	914mm	スキャンテクノロジー	光学解像度 1200dpi シングルセンサー	
原稿幅	711mm	965mm	光源	全幅、2方向から照射する複数のLED光源	
最小読取り幅	158mm	150mm		64 LEDs	96 LEDs
原稿厚 (1)	0.07 - 0.5mm		原稿排紙方法	後方排紙	
外形寸法 (ペーパーリターンガイドむ)	W x H x D 751 x 156 x 251 mm	W x H x D 1056 x 156 x 251 mm	原稿給紙方法	読み取り面を上 (フェイスアップ) 前面給紙、後方排紙 (付属のペーパーリターンガイドを使用して前方に排紙することが可能)	
質量	5.8Kg	7.8Kg	スキャン速度 200dpi カラー (2)	6ips (コピー) / 3ips (スキャン)	
USB インターフェース	3.0 (USB2 に下位互換性あり)		スキャン速度 200dpi グレー (2)	13ips	
スキャナー制御	停止、原稿搬送、原稿巻き戻し、LED ステータス		推奨使用環境	温度条件: 10-35C 相対湿度: 10-90%	
注記:	(1) 厚手の原稿は柔軟性がある素材であることを確認して下さい。厚手の原稿をスキャンするときはペーパーリターンガイドを外して下さい。画像の品質を保つために、メディアの素材によってはスキャンスピードを遅く設定してスキャンすることをお勧めします。メディアの素材によっては正しくスキャンできない場合があります。				
	(2) スキャン速度は設定している解像度に比例します。実際にスキャンにかかる時間と仕様書に書かれている速度はホストのパフォーマンスに依存します。またメディアの種類によっても異なります。仕様にあるスキャン速度は 200x200dpi での画像読み取り時の最高速度です。				
	仕様は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。				

Continued

仕様

(仕様は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。)

最大スキャン長は、ファイル形式やスキャンの解像度によって異なります。

コピー設定時の最大コピー長は、解像度の設定ごとに異なり、TIFF形式と同じ長さとなります。

コピー&アーカイブ設定時の最大スキャン長とコピー長は、解像度の設定ごとに異なり、選択したファイル形式の長さとなります。

最大スキャン長さ

最大スキャン長 (インチ)									最大スキャン長 (メートル)							
DPI	100	200	300	400	600	800	1000*	1200*	100	200	300	400	600	800	1000*	1200*
JPEG	315	315	200	162	96	60	36	24	8.00	8.00	5.08	4.11	2.44	1.52	0.914	0.61
TIFF	600	600	395	200	96	60	36	24	15.24	15.24	10.03	5.08	2.44	1.52	0.914	0.61

*定型サイズの場合： A0、ANSI E/E+またはARCH E/E1、801dpi以上の場合、DPIは自動で800dpiに自動設定されます。

用紙定型サイズ

ISO		ANSI		ARCH	
A0	841mm x 1189mm	E	34in x 44 in	ARCH E	36inx 48in
A1	841mm x 594mm	D	34in x 22 in	ARCH D	36in x 24in
A2	594mm x 420mm	C	22in x 17 in	ARCH C	24in x 18in
A3	297mm x 420mm	B	17in x 11in	ARCH B	18in x 12in
A4	297mm x 210mm	A	11in x 8.5in	ARCH A	12in x 9in